

下水協発第201号  
令和4年6月1日

各 位

東京都千代田区内神田2丁目10番12号  
内神田すいすいビル  
公益社団法人 日本下水道協会  
理事長 岡久 宏史  
(公印省略)

## 第59回下水道研究発表会の開催について

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

本会の業務運営に対しまして、日頃より格段の御配慮を賜り深く御礼申し上げます。

さて、本会では下水道事業のより一層の円滑な発展に資するため、研究発表会や各種研修会を実施しており、この度、標記研究発表会を来たる8月2日（火曜日）～4日（木曜日）の3日間、東京都の東京ビッグサイトにおいて、別紙要領により開催いたします。

本発表会は、地方公共団体や学校、民間企業の下水道事業に携わる研究者や実務者が、経営・計画、雨水対策、環境・水リサイクル、建設、維持管理、水処理技術、汚泥処理技術、計測・制御等の分野における、日頃の研究成果の発表、実務・事例報告の発表を通して、相互に情報交換し議論することにより、下水道事業の発展並びに下水道技術の進歩・向上を図ることを目的に開催するものです。

本研究発表会では、口頭発表、ポスター発表のほか、特別講演、パネルディスカッションを開催いたします。特別講演は、中央大学研究開発機構 機構教授 古米弘明氏をお招きし、「未来型の都市雨水管理に向けて」をテーマとして御講演いただく予定です。パネルディスカッションのテーマは、「下水道事業における脱炭素化への挑戦」です。両企画とも、下水道業務に携わる者にとって一つの指標になるものと考えております。

今回は通常の会場開催に加え、オンラインによる聴講もあわせて実施いたします。

なお、「下水道展'22 東京」も、東京ビッグサイトにて開催予定です。皆様方の御参加をお待ちしております。詳細は、別途開催要領等を御参照ください。

敬 具

**※申込方法：第59回下水道研究発表会専用ホームページ (<https://www.jswa.jp/kenpatu/>)  
よりお申し込みください。**



# I. 第59回下水道研究発表会 開催概要

1. 主 催 : 公益社団法人 日本下水道協会
2. 期 日 : 令和4年8月2日(火曜日)～4日(木曜日)
3. 会 場 : 東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1)
4. 日 程 :

月 日	日 程	会 場	オンライン
8月 2日 (火)	開会式 9:30～ (下水道展合同) (研究発表会企画運 営委員長代表挨拶)	(東京ビッグサイト展示棟)	
	特別講演 11:00～12:00 パネルディスカッション 13:00～15:00	レセプションホール A レセプションホール A	ライブ配信 ライブ配信
	受付 12:00～ 日本語口頭発表部門 13:00～16:45	会議棟 6階 ロビー 第1会場 会議棟 6階 605会議室(定員100名) 第2会場 会議棟 6階 606会議室(定員100名) 第3会場 会議棟 6階 607会議室(定員100名) 第4会場 会議棟 6階 608会議室(定員100名) 第5会場 会議棟 6階 609会議室(定員70名) 第6会場 会議棟 6階 610会議室(定員70名) 第7会場 会議棟 7階 701,2会議室(定員70名) 第8会場 会議棟 7階 703会議室(定員70名)	ライブ配信
8月 3日 (水)	受付 9:00～ 日本語口頭発表部門 10:00～16:45 英語口頭発表部門 13:30～16:00	会議棟 6階 ロビー 8会場(605～703)会議室 会議棟 6階 610 会議室	ライブ配信
	ポスター発表部門 12:30～14:00	会議棟 6階 ロビー	発表は現地のみ、オン ラインにてポスターを掲 示
	交流会(有料) 17:30～18:30	アルポルト 8階	—
8月 4日 (木)	受付 9:00～ 日本語口頭発表部門 10:00～16:30 英語口頭発表部門 10:00～14:15	会議棟 6階 ロビー 8会場(605～703)会議室 会議棟 6階 610 会議室	ライブ配信
	ポスター発表部門 表彰式 11:45～12:00	会議棟 6階 ロビー	—

※定員数は変更される可能性があります。

## 5. 日本語口頭発表部門

### (1) 発表内容及び編数

特定課題セッション(全7セッション)		44 編
セッション名		編数
①②アセットマネジメント(事業管理計画) /ストックマネジメント 国際協力・海外展開		8
③BCP・リスクマネジメント (地震・災害時のBCP、BCPの実践・効果、被害想定など)		5
④震災対策 (津波対策、液状化対策、放射能対応、支援対策、復興対策など)		6
⑤集中豪雨対策(都市浸水、内水氾濫のリスク評価とその被害軽減技術、 浸水予測方法とその応用、浸水ハザードマップなど)		14
⑥バイオソリッドの利活用(消化ガス利用、固形燃料化、肥料化など) /りん等有用資源の回収		6
⑦COVID-19		5
通常セッション(全11セッション)		263 編
セッション名		編数
①経営・計画		28
②雨水対策		29
③環境・水リサイクル・水系水質リスク/分析技術		18
④地球温暖化/省エネ対策		20
⑤管路(建設)		17
⑥ポンプ場・処理場施設(建設)		14
⑦管路(維持管理)		29
⑧ポンプ場・処理場施設(維持管理)		13
⑨水処理技術		52
⑩汚泥処理技術		38
⑪計測・制御		5
口頭発表セッション合計 307 編		

### (2) 発表方法

口頭による発表形式で、10分間の口頭発表と、5分間の質疑応答を行います。

## 6. 英語口頭発表部門

### (1) 発表内容及び編数

セッション(全3セッション)		12 編
セッション名		編数
①新技術		2
②計画と実施事例		6
③サイエンスとテクノロジー		4

### (2) 発表方法

英語で口頭による発表形式で、15分間の口頭発表と、5分間の質疑応答を行います。

## 7. ポスター発表部門（日本語・英語共通）

### (1) 日時・会場

月 日	掲示時間	掲示場所	発表時間
8月3日(水)	10:00～17:00	6Fロビー	12:30～14:00 (会場のみ)
8月4日(木)	10:00～15:00		—

(2)発表編数：日本語ポスター10編、英語ポスター1編

(3)発表方法：ポスターをあらかじめ会場に掲示し、発表時間には発表者と参加者が自由に意見交換・質疑応答を行います。なお、ポスター発表セッションの表彰式は、8月4日（木曜日）の11:45～12:00に「6Fロビー」にて行います。

**オンラインではポスターの掲示のみ行います。**

## 8. 特別講演（ホームページにて事前受付）**※事前受付のみ。当日受付はありません。**

(1)日 時：8月2日（火曜日）11:00～12:00

(2)会 場：東京ビッグサイト 会議棟1FレセプションホールA及びライブ配信

(3)テーマ：「未来型の都市雨水管理に向けて」

(4)講演者：中央大学研究開発機構 機構教授 古米 弘明 氏

(5)参加費：無料

(6)定 員：200名（予定）

## 9. パネルディスカッション（ホームページにて事前受付）**※事前受付のみ。当日受付はありません。**

(1)日 時：8月2日（火曜日）13:00～15:00

(2)会 場：東京ビッグサイト 会議棟1FレセプションホールA及びライブ配信

(3)テーマ：「下水道事業における脱炭素化への挑戦」（仮題）

(4)参加費：無料

(5)定 員：200名（予定）

## 10. 聴講に当たっての注意事項

- ・新型コロナウイルス感染症防止のため、各セッションに参加人数の制限を設けます。入室できない場合は、オンラインにより聴講いただきます。御了承ください。
- ・会場聴講者は、各セッション終了後、一旦退室いただきます。
- ・オンライン聴講者は、Zoomの「Q&A」機能で質問をしていただきます。

## 11. 下水道研究発表会交流会（ホームページにて事前受付）**※事前受付のみ。当日受付はありません。**

発表会2日目（8月3日（水））終了後に各セッションの座長、発表者、聴講者、下水道研究発表会企画運営委員等の下水道研究発表会の参加者を対象に、下水道技術等について自由に意見交換を行うための交流会を開催いたします。なお、**新型コロナウイルス感染症拡大等に伴い、中止する場合がございますのでご了承下さい。**

(1)期 日：8月3日（水）17:30～18:30

(2)予 定 会 場：アルポルト（東京ビッグサイト会議棟8F）

(3)参 加 費：2,500円（当日受付にてお支払い下さい）

## 12. その他

現時点においては上記及びⅡのとおり開催を行う予定ですが、**新型コロナウイルス感染症拡大等に伴い開催方法が変更**となる可能性があります。

その場合につきましては、改めてホームページにてお知らせいたします。

第59回下水道研究発表会専用ホームページ：<https://www.jswa.jp/kenpatu/>

## Ⅱ. 第 59 回下水道研究発表会 申込要領

### 1. 参加費(1名につき)

(金額は税込)

区分	参加費			
	3日券 ※1	1日券 ※2	ライブ配信※3	発表者※4
①正会員 (地方公共団体、公社等)	後納 15,000 円	後納 7,000 円	後納 15,000 円	後納 10,000 円
②特別会員(個人)				
③関係官庁及び同付属研究 機関、大学等の教授等				
④賛助会員(会社)				
⑤学生(上記③に該当する大 学等の教授等の教室に所属 している者)	前納 2,000 円	—	前納 2,000 円	—
⑥非会員	前納 30,000 円	前納 14,000 円	前納 30,000 円	—
募集予定人数	300 名	1日当たり 200 名	—	—

- ※1. 3日券は8月2日～4日までの開催期間中すべての日に参加が可能です。ライブ配信でも聴講できます。  
 2. 1日券は8月2日～4日までの開催期間のお申込日のみ参加が可能です。ライブ配信でも聴講できます。  
 3. ライブ配信は3日間聴講可能です。会場での聴講はできません。  
 4. 発表者は既に登録済みで、再度申込をする必要がありませんのでご注意ください。

### 2. 申込方法

本会ホームページ(<https://www.jswajp/kenpatu/>)からお申し込みください。**※当日受付は行いません。**  
 会場聴講は、密を避けるため、会議室等の定員を減らし人数制限を行いますので、先着順とさせていただきます。

会場聴講をお選びいただいても、会議室の定員を超え入室できない場合には、ライブ配信での聴講をお願いいたします。

### 3. 事前申込期限：令和4年7月22日(金曜日) 16:00 **※事前申込のみ。当日受付はありません。**

### 4. 参加費の支払方法

- ・上記区分①～④の方(後納)

申込確認ページより請求書をダウンロードし、**研究発表会終了後**、記載の期日までにお支払いください。申込の際、請求書の宛名等の御要望は必ず記載ください。

- ・上記区分⑤～⑥の方(前納)

申込確認ページより請求書をダウンロードし、7月26日までにお支払いください。申込の際、請求書の宛名等の御要望は必ず記載ください。

### 5. 参加方法について

会場聴講者は、申込確認ページより参加証をダウンロードし、印刷したものを当日御持参ください。会場受付にて入場証と引き換えます。

ライブ配信聴講者は、お送りする聴講用URL、ID、パスワードにより、御自身のPC等からインターネット接続をしてください。

## 6. 講演集頒価

日本語講演集 会員価格(上記区分①②④もしくは③⑤⑥の発表者)	1冊 7,500円
非会員価格	1冊 15,000円
英語講演集:会員、非会員ともに1冊	1,000円

## 7. 講演集(第59回下水道研究発表会・論文集)について

(1) 日本語部門の講演集は、当会ホームページより御購入ください。

下水道協会ホームページ「図書購入」 <http://www.jswa.jp/publication/book-purchase/>

**※会場での販売はいたしません。**

(2) 英語部門の講演集は、下記メールアドレスに所属団体、氏名、送付先住所、電話番号、冊数を記載の上、お申し込みください。

申込メールアドレス kenpatu@gesuikyoku.jp

**※会場での販売はいたしません。** 発表者には事前に送付いたします(申込不要)。

(3) 発行時期は、7月中旬を予定しております。

## 8. 申込後の参加辞退について

申込確認ページより行ってください。**辞退締切期限(7月22日(金曜日)16:00)後の辞退は費用が発生します**ので、発表会終了後に申込確認ページより請求書をダウンロードし、記載の期日までにお支払いください。

## 9. 受講証明書の発行について

各セッションの受講証明書の発行サービスを行います。申込書をホームページよりダウンロードし、会場聴講につきましては、各会場入口で入退室の「確認印」の交付を受け、総合受付に提出してください。研究発表会終了後に「受講証明書」を郵送いたします。**各セッションを途中退出した場合、退室時の押印は交付いたしません。**

ライブ配信による受講者については、別途メールにて御提出ください。

## 10. 発表証明書の発行について

発表者申込確認ページよりダウンロードください。

## 11. 新型コロナウイルス感染症対策への取組みについて

(詳細は、協会ホームページの「研修実施における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」を御覧ください。)

### (1) 参加者の皆様へのお願い

- ・参加中はマスクの着用をお願いします。
- ・所定の場所(発表会場、トイレ)以外に立ち入らないでください。
- ・37.5度以上の発熱症状や軽い風邪症状(のどの痛み、咳、全身倦怠感)等があった場合は参加を御遠慮ください。
- ・次の事項に該当する方は受講を御遠慮ください。
  - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触がある場合

- ・会場入場時の検温に御協力をお願いします。
- ・こまめな手指消毒や手洗い、うがい等をお願いします。
- ・以上の内容の他、新型コロナウイルス感染症対策に基づく事務局からの指示に従わない場合、退室を求める場合があります。

## (2) 事務局職員が実施する対策

- ・研修業務に従事する職員は検温を行い、37.5 度以上の発熱症状やのどの痛み、咳、全身倦怠感等の症状がある場合、会場への入室をしません。
- ・会場での役割分担を決めて感染症対策に取り組みます。
- ・マスクを着用します。
- ・こまめに手指消毒又は手洗いを行います。
- ・受付時、セッション開始時、休憩時間等の機会に事務局より、こまめな手指消毒を呼びかけます。
- ・受付は密にならないように行うため、当日の聴講申込、講演集販売等はいりません。

## 12. 問い合わせ先

公益社団法人 日本下水道協会 経営・研修部研修課 研究発表会係

TEL:03-6206-0284 FAX:03-6206-8529

E-mail : kenpatu@gesuikyou.jp

第 59 回下水道研究発表会専用ホームページ : <https://www.jswa.jp/kenpatu/>



## 第59回下水道研究発表会セッション一覧

令和4年6月1日現在

	セッション名	編数	発表日	時間	会場
特定課題セッション	S-1、2 アセットマネジメント/ストックマネジメント、国際協力・海外展開	8	8月4日	10:00~12:10	第2会場
	S-3 BCP・リスクマネジメント	5	8月2日	13:00~14:20	第6会場
	S-4 震災対策	6	8月2日	14:40~16:15	第6会場
	S-5-1 集中豪雨対策(1)	8	8月4日	10:00~12:10	第1会場
	S-5-2 集中豪雨対策(2)	6	8月4日	13:30~15:05	第1会場
	S-6 バイオソリッドの利活用/りん等有用資源の回収	6	8月4日	13:30~15:05	第7会場
	S-7 COVID-19	5	8月3日	15:10~16:30	第2会場
通常セッション	N-1-1 経営・計画(1)	8	8月4日	13:30~15:40	第2会場
	N-1-2 経営・計画(2)	7	8月3日	13:00~14:50	第2会場
	N-1-3 経営・計画(3)	6	8月3日	10:00~11:35	第2会場
	N-1-4 経営・計画(4)	7	8月2日	13:00~14:50	第2会場
	N-2-1 雨水対策(1)	6	8月2日	13:00~14:35	第1会場
	N-2-2 雨水対策(2)	6	8月2日	14:55~16:30	第1会場
	N-2-3 雨水対策(3)	6	8月3日	10:00~11:35	第1会場
	N-2-4 雨水対策(4)	6	8月3日	13:30~15:05	第1会場
	N-2-5 雨水対策(5)	5	8月3日	15:25~16:45	第1会場
	N-3-1 環境・水リサイクル・水系水質リスク/分析技術(1)	7	8月2日	13:00~14:50	第7会場
	N-3-2 環境・水リサイクル・水系水質リスク/分析技術(2)	7	8月3日	10:00~11:50	第7会場
	N-3-3 環境・水リサイクル・水系水質リスク/分析技術(3)	4	8月2日	15:10~16:15	第7会場
	N-4-1 地球温暖化/省エネ対策(1)	7	8月4日	10:00~11:50	第7会場
	N-4-2 地球温暖化/省エネ対策(2)	4	8月3日	13:30~14:35	第7会場
	N-4-3 地球温暖化/省エネ対策(3)	5	8月3日	14:55~16:15	第7会場
	N-4-4 地球温暖化/省エネ対策(4)	4	8月4日	15:25~16:30	第7会場
	N-5-1 管路(建設)(1)	6	8月4日	10:00~11:35	第5会場
	N-5-2 管路(建設)(2)	5	8月4日	13:00~14:20	第5会場
	N-5-3 管路(建設)(3)	6	8月4日	14:40~16:15	第5会場
	N-6-1 ポンプ場・処理場施設(建設)(1)	5	8月3日	10:30~11:50	第8会場
	N-6-2 ポンプ場・処理場施設(建設)(2)	5	8月3日	13:30~14:50	第8会場
	N-6-3 ポンプ場・処理場施設(建設)(3)	4	8月3日	15:10~16:15	第8会場
	N-7-1 管路(維持管理)(1)	6	8月2日	13:00~14:35	第5会場
	N-7-2 管路(維持管理)(2)	5	8月2日	14:55~16:15	第5会場
	N-7-3 管路(維持管理)(3)	5	8月3日	10:30~11:50	第5会場
	N-7-4 管路(維持管理)(4)	6	8月3日	13:00~14:35	第5会場
	N-7-5 管路(維持管理)(5)	7	8月3日	14:55~16:45	第5会場
	N-8-1 ポンプ場・処理場施設(維持管理)(1)	4	8月4日	10:00~11:05	第8会場
	N-8-2 ポンプ場・処理場施設(維持管理)(2)	5	8月4日	13:30~14:50	第8会場
	N-8-3 ポンプ場・処理場施設(維持管理)(3)	4	8月4日	15:10~16:15	第8会場
	N-9-1 水処理技術(1)	7	8月2日	13:00~14:50	第3会場
	N-9-2 水処理技術(2)	6	8月2日	15:10~16:45	第3会場
N-9-3 水処理技術(3)	8	8月3日	10:00~12:10	第3会場	
N-9-4 水処理技術(4)	6	8月3日	13:00~14:35	第3会場	
N-9-5 水処理技術(5)	7	8月3日	14:55~16:45	第3会場	
N-9-6 水処理技術(6)	8	8月4日	10:00~12:10	第3会場	
N-9-7 水処理技術(7)	4	8月4日	13:00~14:05	第3会場	
N-9-8 水処理技術(8)	6	8月4日	14:25~16:00	第3会場	

## 第59回下水道研究発表会セッション一覧

令和4年6月1日現在

	セッション名	編数	発表日	時間	会場
通 常 セ ッ シ ョ ン	N-10-1 汚泥処理技術（1）	6	8月2日	13:00～14:35	第4会場
	N-10-2 汚泥処理技術（2）	6	8月3日	10:00～11:35	第4会場
	N-10-3 汚泥処理技術（3）	5	8月3日	13:30～14:50	第4会場
	N-10-4 汚泥処理技術（4）	4	8月3日	15:10～16:15	第4会場
	N-10-5 汚泥処理技術（5）	4	8月4日	10:00～11:05	第4会場
	N-10-6 汚泥処理技術（6）	4	8月4日	13:00～14:05	第4会場
	N-10-7 汚泥処理技術（7）	5	8月4日	14:25～15:45	第4会場
	N-10-8 汚泥処理技術（8）	4	8月2日	14:55～16:00	第4会場
	N-11 計測・制御	5	8月2日	15:10～16:30	第2会場
英 語 セ ッ シ ョ ン	E-1 新技術	2	8月4日	13:30～14:15	第6会場
	E-2-1 計画と実施事例（1）	3	8月3日	13:30～14:35	第6会場
	E-2-2 計画と実施事例（2）	3	8月3日	14:55～16:00	第6会場
	E-3 サイエンスとテクノロジー	4	8月4日	10:00～11:25	第6会場
	ポスター発表（日本語）	10	8月3日	12:30～14:00	6 F ロビー
	ポスター発表（英語）	1	8月3日	12:30～14:00	6 F ロビー

※口頭発表の時間は、日本語セッション：1編15分、英語セッション：1編20分です。

※プログラムの最終版は、7月中旬にホームページで公開予定です。

## 第59回下水道研究発表会 ポスター部門プログラム（日本語）

令和4年8月3日（水曜日）

ポスター発表会場：会議棟6階ロビー

令和4年6月1日現在

発表番号	時 間	発 表 題 名	所 属	氏 名
P — 1	12:30 ~ 14:00	ロールプレイング方式図上訓練による下水道BCP訓練（水害編）	（公財） 日本下水道新技術機構	田 中 祐 一
P — 2	12:30 ~ 14:00	浸水した都市にある施設が保有する危険物質の下水道管渠への流入に関する考察	日本大学大学院	森 安 祥 大
P — 3	12:30 ~ 14:00	南木曾町へ観光に行こう！経営戦略「妻籠宿おトイレマップ（4か国語）」配布中	（株）東京設計事務所	高 橋 真 澄
P — 4	12:30 ~ 14:00	下水道におけるマイクロプラスチックの調査手法の検討について	（一財） 東海技術センター	原 田 祥 行
P — 5	12:30 ~ 14:00	合流式下水道越流水が流入する河川における温室効果ガスの測定	国立研究開発法人 国立環境研究所	小 野 寺 崇
P — 6	12:30 ~ 14:00	都市下水を用いた新規リン吸着膜の性能評価	中央大学	河 崎 颯 斗
P — 7	12:30 ~ 14:00	未培養細菌門の活性汚泥内での役割を塩基配列から推測する	広島大学大学院	藤 井 直 樹
P — 8	12:30 ~ 14:00	下水からの窒素回収を目的とした微細藻類の細胞内蓄積有機物活用技術の提案	日本大学大学院	乙 幡 雄 介
P — 9	12:30 ~ 14:00	PFI方式による北部汚泥資源化センター汚泥処理・有効利用事業の建設期間振返り	横浜市	春 口 正 義
P — 10	12:30 ~ 14:00	下水汚泥からのリン除去による汚泥焼却炉での閉塞抑制効果の推定	大阪公立大学大学院	幸 田 直 也

## 第59回下水道研究発表会 ポスター部門プログラム（英語）

令和4年8月3日（水曜日）

ポスター発表会場：会議棟6階ロビー

令和4年6月1日現在

発表番号	時 間	発 表 題 名	所 属	氏 名
PE — 1	12:30 ~ 14:00	Bacterial flora of larval Japanese medaka treated with microplastic fibers derived from laundry	国立研究開発法人 土木研究所	對 馬 育 夫

# 第59回下水道研究発表会 口頭発表部門プログラム

令和4年6月1日現在

— 令和4年8月2日（火曜日） 午後の部 —

## 第1会場（605会議室）

N-2-1 雨水対策（1） 13：00～14：35（6編）
N-2-1-1 （公財）日本下水道新技術機構 吉野 克則 雨水管理基本方針検討業務に関する研究
N-2-1-2 神戸市 中田 圭祐 神戸市における雨水浸水対策基本方針について
N-2-1-3 横浜市 伊藤 雄一 戸塚地区等における浸水対策とポンプ場再構築の連携について
N-2-1-4 東京大学大学院 朴 奎炫 水田を含む都市郊外部における浸水解析モデルの構築と降雨流出の再現性評価
N-2-1-5 中央大学 古米 弘明 平成30年7月豪雨における丹波篠山市ポンプゲートの運転再現と浸水防止の効果
N-2-1-6 関西大学 尾崎 平 浸水対策としての道路ネットワークの脆弱性を考慮したリスク評価システムの改良

## 第2会場（606会議室）

N-1-4 経営・計画（4） 13：00～14：50（7編）
N-1-4-1 （株）東京設計事務所 原 雪江 コスト削減を目指した処理施設の改築計画
N-1-4-2 （株）日水コン 山本 整 フランスの下水道事業に関する法定PIを用いたベンチマーキング事例検討
N-1-4-3 有限責任監査法人トーマツ 香田 浩一 利益処分概况と経営に与える影響の考察
N-1-4-4 東京大学大学院 佐藤 弘泰 管路内浄化の人口減少地域の下水道への適用性
N-1-4-5 国土技術政策総合研究所 高濱 俊平 下水処理と廃棄物処理を連携させた資源循環システムの構築に向けた先進事例調査
N-1-4-6 名古屋市 田中 伸治 在宅勤務をめぐる労務管理上の課題等について
N-1-4-7 （株）NJS 有我 清隆 合併処理浄化槽の普及が進んだ区域の汚水管路整備における水洗化促進の取り組み

N-2-2 雨水対策（2） 14：55～16：30（6編）
N-2-2-1 東京都 水野 雄介 浸水対策における長大伏越し管きよの水理挙動と対策について
N-2-2-2 日本技術サービス（株） 矢野 雄志 長時間降雨対応に向けた既存雨水調整池の活用
N-2-2-3 （公財）日本下水道新技術機構 大菅 崇之 分水施設における水理現象へのCFD解析の適用に関する調査研究
N-2-2-4 日本大学 飯野 稜太 円柱を用いた横越流堰の分水機能に関する実験的検討
N-2-2-5 （公財）日本下水道新技術機構 榮 祐介 流域特性を踏まえた機械学習モデルによる浸入水発生源絞り込み手法の検討
N-2-2-6 長崎市 山口 将文 全国初の「長崎市雨天時浸入水対策計画」を策定

N-11 計測・制御 15：10～16：30（5編）
N-11-1 横河ソリューションサービス（株） 慶馬 央敏 産業界のデジタル化を加速させる5G無線通信
N-11-2 東京都 福森 雅裕 プライベートLTE（sXGP方式）による無線通信基盤の構築
N-11-3 ヒノデホールディングス（株） 立石 栄一 マンホール鉄蓋の電波透過性向上に関する研究
N-11-4 京都市 北村 太一 GNSS計測技術を活用したマンホール位置情報の試行取得について
N-11-5 （株）クボタ 小松 一登 マンホールポンプAI異常運転検知機能の開発

第3会場（607会議室）

N-9-1 水処理技術（1） 13：00～14：50（7編）
N-9-1-1 川崎市 文字 群生 嫌気好気法及び擬似嫌気好気法処理施設における窒素低減に向けた取組
N-9-1-2 (株)NJS 望月 海人 標準活性汚泥法施設における嫌気好気運転時の窒素・りん除去に関する解析
N-9-1-3 大阪市 森 健二 1槽式アナモックスにおける溶存酸素の運転条件の検討
N-9-1-4 日本下水道事業団 相川 えりか アナモックス反応を組込んだ新たな下水処理プロセスの処理特性
N-9-1-5 東京都 小林 克巳 反応槽の流れ方の簡易な手法による可視化と反応槽混合特性試験の簡易化有効化
N-9-1-6 東京都 土屋 葉月 無機系凝集剤の添加による硝化活性への影響について
N-9-1-7 横浜市 川口 進太郎 海水侵入時の下水処理能力の変化について

第4会場（608会議室）

N-10-1 汚泥処理技術（1） 13：00～14：35（6編）
N-10-1-1 三菱化工機（株） 栗原 元 高効率消化システムの運転状況についての報告（自主研究3年目）
N-10-1-2 (株)フソウ 田中 聡 維持管理性向上を目的とした鋼板製消化槽の実証研究（続報）
N-10-1-3 (株)石垣 朽岡 英司 嫌気性消化導入時における下水汚泥由来繊維利活用システム導入検討手法の開発
N-10-1-4 メタウォーター（株） 藤原 雅人 余剰汚泥への加熱処理が短HRT条件の消化槽内環境に及ぼす影響
N-10-1-5 京都大学 足立 響 嫌気性消化槽へ水素を供給するバイオメタネーションの適用性
N-10-1-6 三菱電機（株） 黒木 洋志 高濃度オゾンガスを用いた濃縮余剰汚泥の可溶化実証試験

N-9-2 水処理技術（2） 15：10～16：45（6編）
N-9-2-1 北九州市 秦 誉幸 汚泥濃縮分離液を活用した生物学的りん除去安定化の取組みについて
N-9-2-2 北九州市 西傘田 恭彦 最初沈殿池及び重力濃縮槽の腐敗汚泥における水質等への影響について
N-9-2-3 大阪市 平山 勝一 水温及び有機酸濃度が生物学的りん除去に与える影響に関する室内実験
N-9-2-4 北九州市 陣矢 大助 疑似嫌気好気法における返送汚泥中PHAの年間推移について
N-9-2-5 大阪市 前田 賢一 生物学的りん除去における季節変動及び時間変動に関する実態調査
N-9-2-6 北九州市 森永 葉子 疑似嫌気好気法運転におけるりん除去とPHAの挙動について（その2）

N-10-8 汚泥処理技術（8） 14：55～16：00（4編）
N-10-8-1 日本下水道事業団 久保 裕志 し尿汚泥の性状に関する実態調査と、ラボテストによる消化槽投入効果の検討の事例
N-10-8-2 月島機械（株） 橋本 悠司 加温濃縮脱水システムにおける脱水汚泥の配管圧送特性
N-10-8-3 月島テクノメンテサービズ（株） 正井 一生 し尿・浄化槽汚泥の下水処理投入施設におけるしき破碎機の導入効果
N-10-8-4 長野県 中山 隆 下水道終末処理場におけるMAP結晶の生成に関する調査

第5会場（609会議室）

N-7-1 管路（維持管理）（1） 13：00～14：35（6編）
N-7-1-1 広島市 岡部 貴拓 雨天時浸入水対策計画の立案について
N-7-1-2 （公財）日本下水道新技術機構 土師 健吾 分流式下水道における雨天時浸入水の調査技術に関する研究（その2）
N-7-1-3 神戸市 浅井 真平 管路施設における戦略的な不明水調査に関する一考察
N-7-1-4 管清工業（株） 猪俣 晶子 改良型簡易水位計による不明水スクリーニング手法の検証
N-7-1-5 （株）日水コン 滝本 麻理奈 継続的な雨天時浸入水対策に関する一考察
N-7-1-6 日本水工設計（株） 秋葉 竜大 ラインスクリーニングによる雨天時浸入水調査の一事例

第6会場（610会議室）

S-3 BCP・リスクマネジメント 13：00～14：20（5編）
S-3-1 川崎市 沼田 勇二 排水樋管周辺地域における災害対応力向上に向けた取組についての報告
S-3-2 （公財）日本下水道新技術機構 岸 謙介 大規模水害時における早期復旧に向けたBCPの実効性向上を目指して
S-3-3 （株）石垣 多田 純 下水処理場における災害復旧事例について
S-3-4 日本水工設計（株） 井上 龍太郎 下水道BCP（水害編）の策定事例について
S-3-5 （公財）日本下水道新技術機構 松本 祐典 噴火時における降灰が下水道施設に及ぼす影響の検討

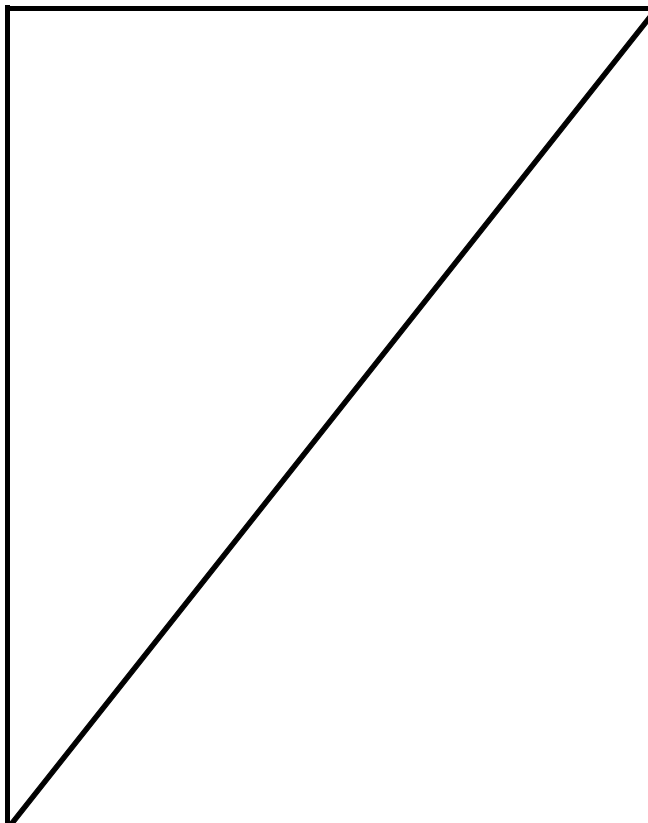
N-7-2 管路（維持管理）（2） 14：55～16：15（5編）
N-7-2-1 浜松市 高野 宏之 圧送管路における硫酸腐食調査について
N-7-2-2 （公財）日本下水道新技術機構 相川 晃平 下水道のストックマネジメント実践～下水道圧送管路における点検・調査事例～
N-7-2-3 北九州市 藤吉 祐樹 北九州市における圧送管のストックマネジメントについて
N-7-2-4 オリジナル設計（株） 渡邊 啓介 圧送管路点検調査計画策定事例
N-7-2-5 （株）日水コン 郷野 梨夏 圧送管更新時における既設管の有効活用について

S-4 震災対策 14：40～16：15（6編）
S-4-1 東京都 逸見 将志 東京都の下水道事業における危機管理体制の強化～市町村及び他県との連携～
S-4-2 （株）日水コン 星野 功明 地震対策計画策定における簡易診断手法【詳細診断に向けた絞り込み】について
S-4-3 （公財）日本下水道新技術機構 三井 直 災害停電時マンホールポンプ起動支援システムの開発に関する研究
S-4-4 大阪市 小野 達史 津波・高潮時の吐口ゲート逆流防止対策における操作員の安全確保の検討について
S-4-5 （株）東京設計事務所 野尻 加津也 耐津波診断における外力設定時のポイント
S-4-6 （株）エステム 遠山 明 災害時に応急復旧対応可能な汚水処理技術の実用化に関する研究

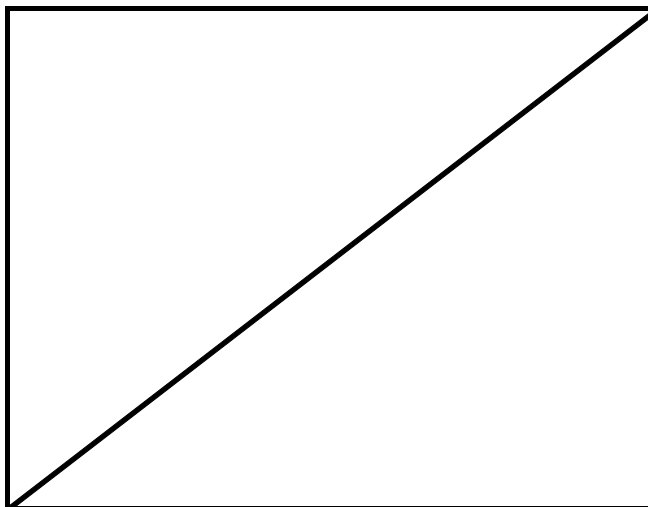
第7会場（701/702会議室）

第8会場（703会議室）

N-3-1 環境・水リサイクル・水系水質リスク/分析技術（1） 13：00～14：50（7編）
N-3-1-1 京都市 細田 耕 下水処理過程におけるマイクロプラスチックの実態調査
N-3-1-2 大阪市 中尾 賢志 下水処理場に流入するマイクロプラスチックの挙動解析（第4報（最終報））
N-3-1-3 広島大学大学院 尾崎 則篤 市街地の雨水管からの生活関連化学物質の検出と生物検定による受水域への影響評価
N-3-1-4 国立研究開発法人土木研究所 服部 啓太 下水処理水に連続暴露したヒメダカの動画解析による生態影響評価手法の検討
N-3-1-5 国立研究開発法人土木研究所 村田 里美 残留結合塩素モノクロミンの付着藻類への影響評価
N-3-1-6 国土技術政策総合研究所 松橋 学 下水中の大腸菌測定の測定精度に関する検討
N-3-1-7 国立研究開発法人土木研究所 北村 友一 下水処理におけるマクロライド系抗生物質・ニューキノロン系抗菌薬の除去特性把握



N-3-3 環境・水リサイクル・水系水質リスク/分析技術（3） 15：10～16：15（4編）
N-3-3-1 東京農業大学 吉田 綾子 有機系廃棄物の水系処理による最適化－ディスポーザー普及地域の実態調査－
N-3-3-2 日本大学大学院 鈴木 藍 有機系廃棄物の水系処理による最適化－管渠内浄化によるDP排水の負荷量変化－
N-3-3-3 日本大学大学院 石田 康樹 衛生製品の下水道受け入れ基準に関する基礎研究－簡易水解試験の提案－
N-3-3-4 米本 豊 横浜港の赤潮発生予測について



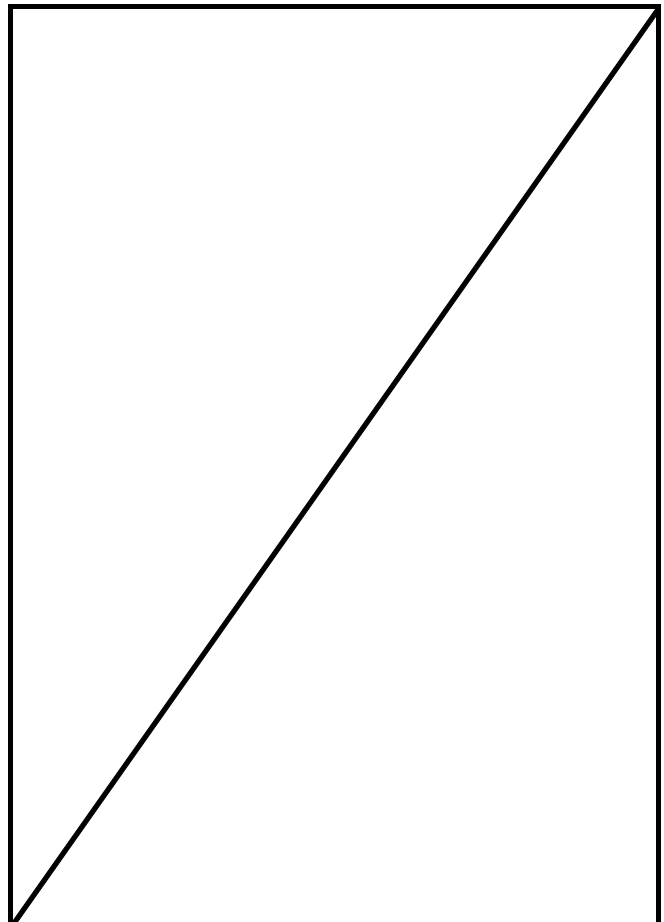
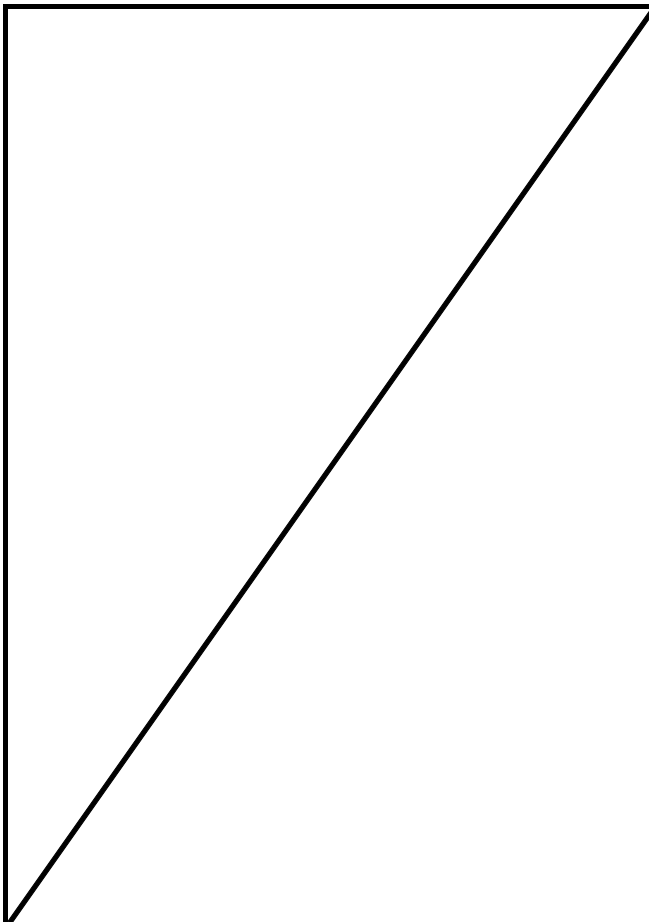


第1会場（605会議室）

N-2-3 雨水対策（3） 10：00～11：35（6編）
N-2-3-1 横浜市 室屋 健太郎 ICTを活用した下水道管内水位の情報提供について
N-2-3-2 北九州市 吉田 一平 ICTを活用した内水監視システムの構築について
N-2-3-3 （株）日水コン 宮部 貴志 AIモデルを活用したリアルタイムハザードマップシステムの開発
N-2-3-4 横浜市 堀田 誠治 見える化による多様な主体と連携した減災対策～グリーンインフラの活用～
N-2-3-5 （公財）日本下水道新技術機構 麦本 佑一郎 グリーンインフラ活用による下水道事業の推進に関する調査研究
N-2-3-6 福岡市 茨木 洋樹 気候変動を踏まえた流域治水の推進方策について～浸透側溝を事例として～

第2会場（606会議室）

N-1-3 経営・計画（3） 10：00～11：35（6編）
N-1-3-1 京都市 高寺 正光 京都市における環境教育の取組
N-1-3-2 管清工業（株） 福澤 歩 コロナ禍における下水道広報・啓発活動の展開について
N-1-3-3 日本下水道事業団 高村 和典 研修のオンライン化の取り組みについて
N-1-3-4 横浜市 大沼 夏樹 横浜市における下水処理の水質管理を担う職員の人材育成について
N-1-3-5 福岡市 岡本 沙樹 福岡市における下水の水質試験の信頼性確保に関する取組みについて
N-1-3-6 川崎市 五十嵐 健 下水道維持管理施設における多様化する課題に対応可能な技術継承の取組について

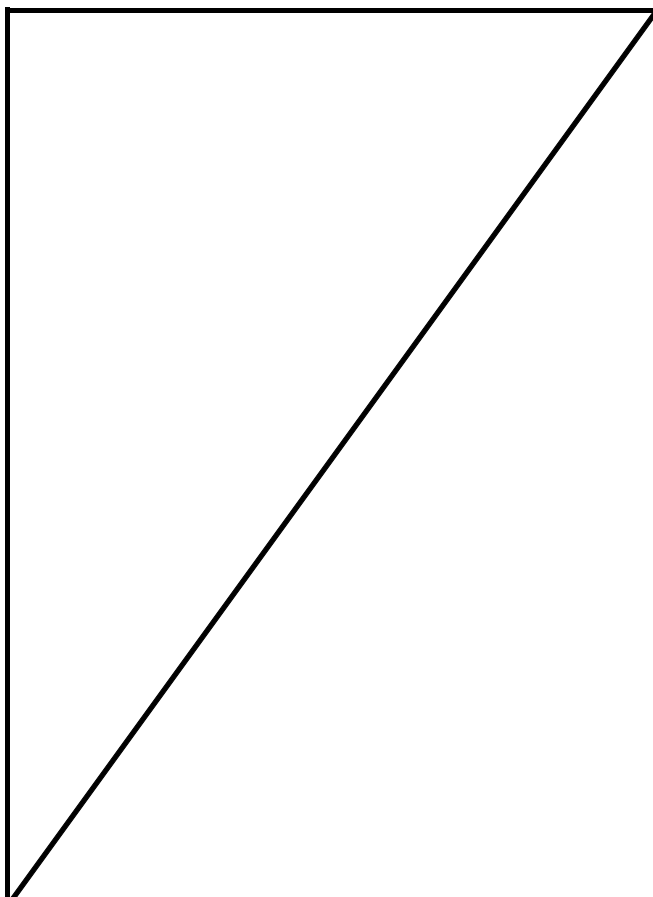
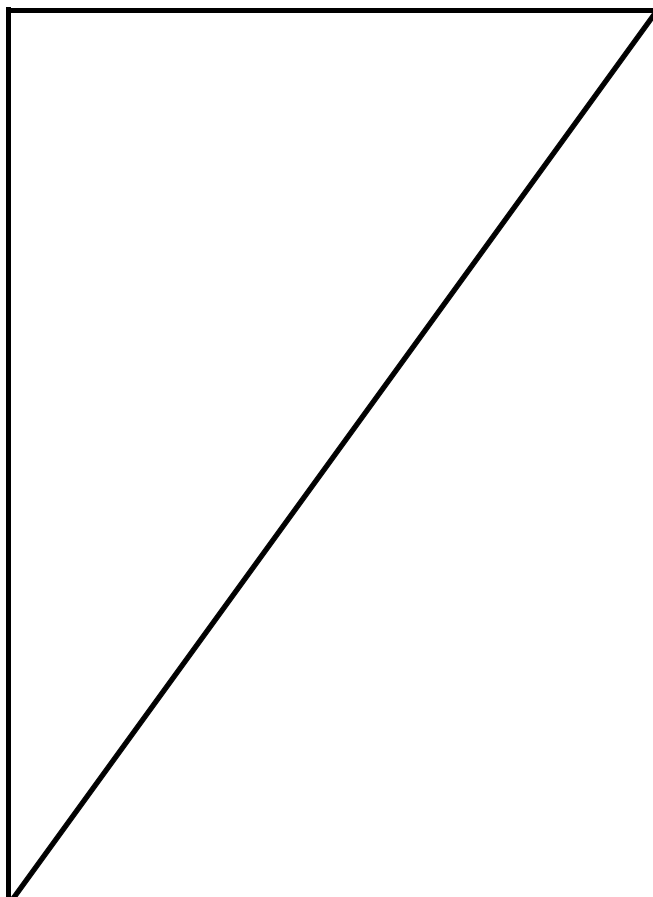


第3会場（607会議室）

N-9-3 水処理技術（3） 10：00～12：10（8編）
N-9-3-1 日本下水道事業団 栗田 毅 反応タンク固形物管理手法に関する一考察（第二報）
N-9-3-2 川崎市 成島 正昭 等々力水処理センターにおける汚泥沈降性等の改善に関する調査
N-9-3-3 国立研究開発法人土木研究所 桜井 健介 下水からの高効率エネルギー回収に向けた固形物滞留時間の短い汚泥の特性把握
N-9-3-4 （公財）千葉県下水道公社 高橋 健二 終末処理場におけるエネルギー効率改善運転の検証
休憩
N-9-3-5 オルガノ（株） 三宅 将貴 好気性グラニュール形成に関する実規模試験
N-9-3-6 東京都 亀井 葉子 $\alpha$ 値の測定方法に関する検討について
N-9-3-7 東京理科大学大学院 中川 真太郎 再曝気によるBOD測定方法についての検討
N-9-3-8 （株）ウォーターエージェンシー 小貫 博章 アンモニア計を用いた反応タンクの流入分配調査

第4会場（608会議室）

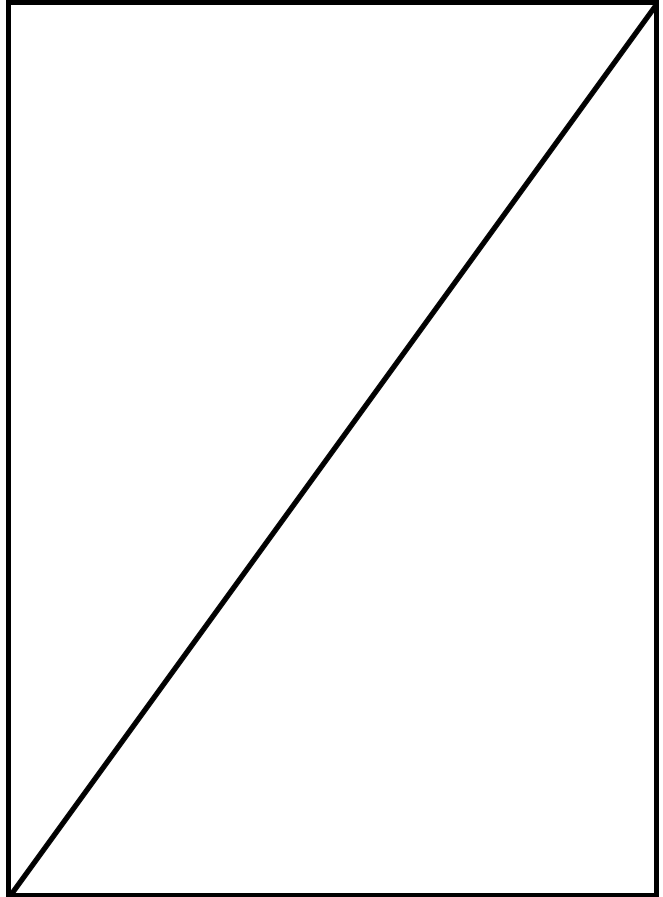
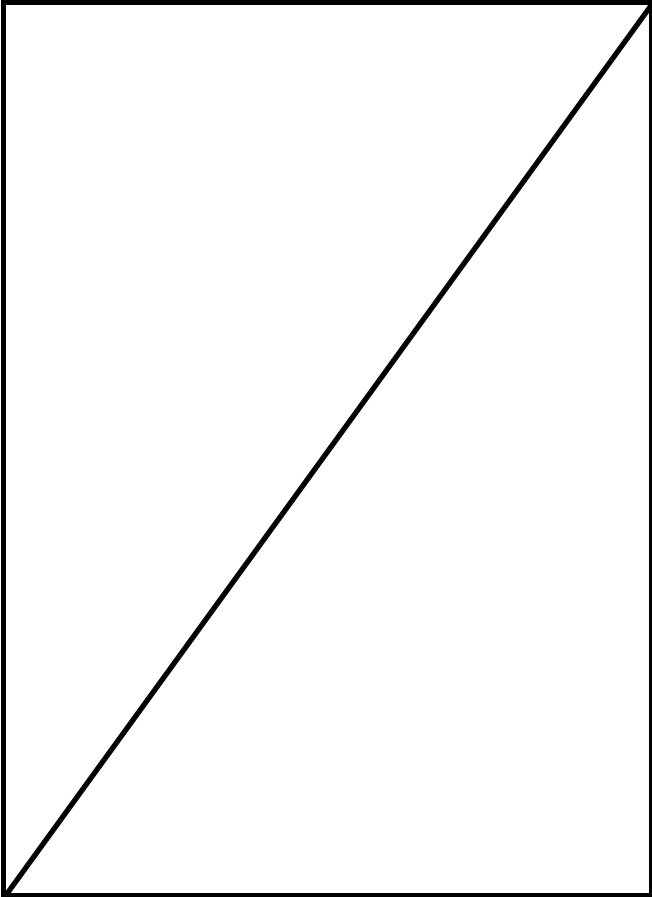
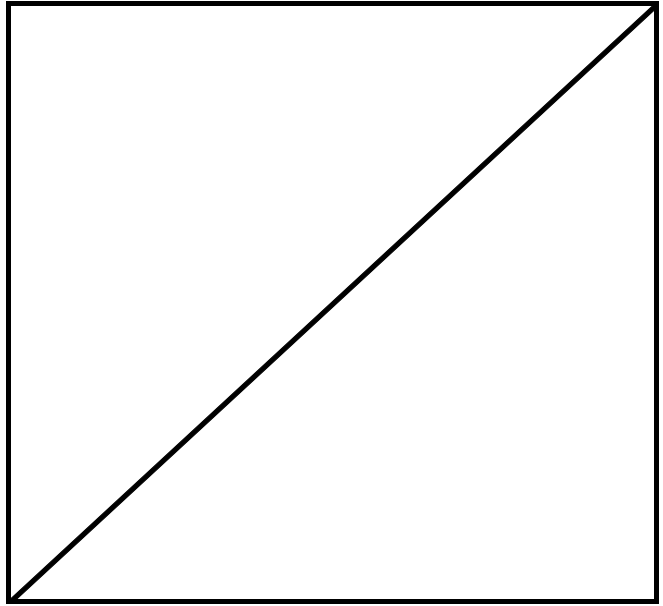
N-10-2 汚泥処理技術（2） 10：00～11：35（6編）
N-10-2-1 日本下水道事業団 村岡 正季 下水汚泥の難脱水化の実態と低含水率型脱水機の性能状況調査
N-10-2-2 （株）石垣 金子 司 JS新技術「SPIV型による濃縮一体化脱水法」の稼働状況と導入効果
N-10-2-3 巴工業（株） 水谷 建貴 高効率型回転加圧濃縮脱水ユニットの処理性能、および導入効果
N-10-2-4 （公財）愛知水と緑の公社 藁科 亮 圧力計測式粘度測定装置による濃縮汚泥の流動特性調査
N-10-2-5 （株）石垣 末次 康隆 重力濃縮汚泥からの繊維回収と汚泥貯留槽への繊維添加に関する現地実証試験
N-10-2-6 東京都下水道サービス（株） 松永 将彦 ベルト型ろ過濃縮機の洗浄方法とその効果



第5会場（609会議室）

第6会場（610会議室）

N-7-3 管路（維持管理）（3） 10：30～11：50（5編）
N-7-3-1 大分市 鷺巣 健司 多種多様なカメラを使ったスクリーニング調査の検討
N-7-3-2 京都市 吉岡 亮 高画質カメラを活用した管口画像によるスクリーニング技術 検証について
N-7-3-3 京都市 辻本 理那 中大口径管を対象とした簡易型浮流式カメラ調査手法の適用 について
N-7-3-4 東京都下水道サービス（株） 杉山 拓也 供用中の大口径管きょを対象とする下水道管きょ調査用U A Vの運用に向けた検証
N-7-3-5 （公財）日本下水道新技術機構 青木 良太 大口径の管路調査方法に関する調査研究

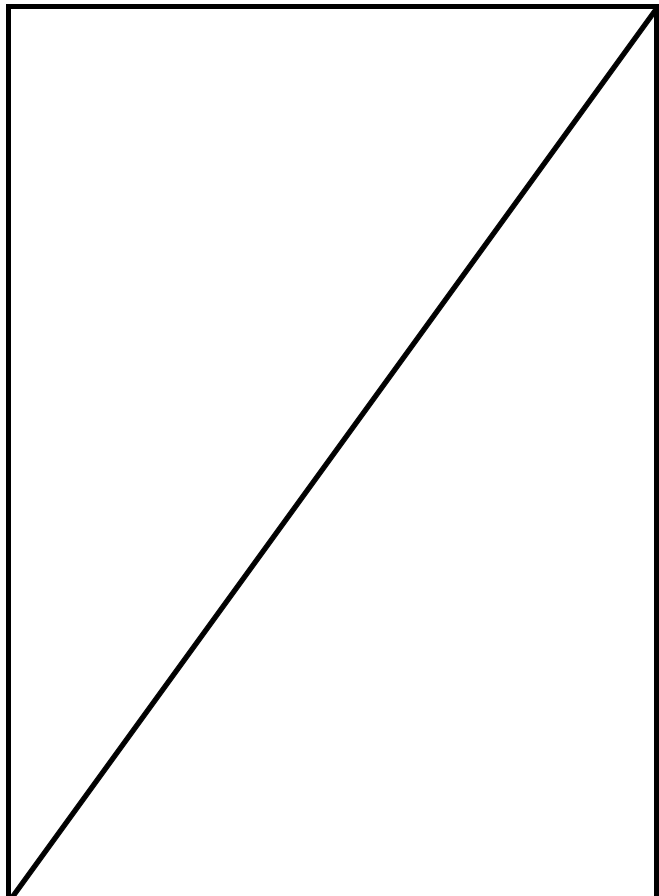
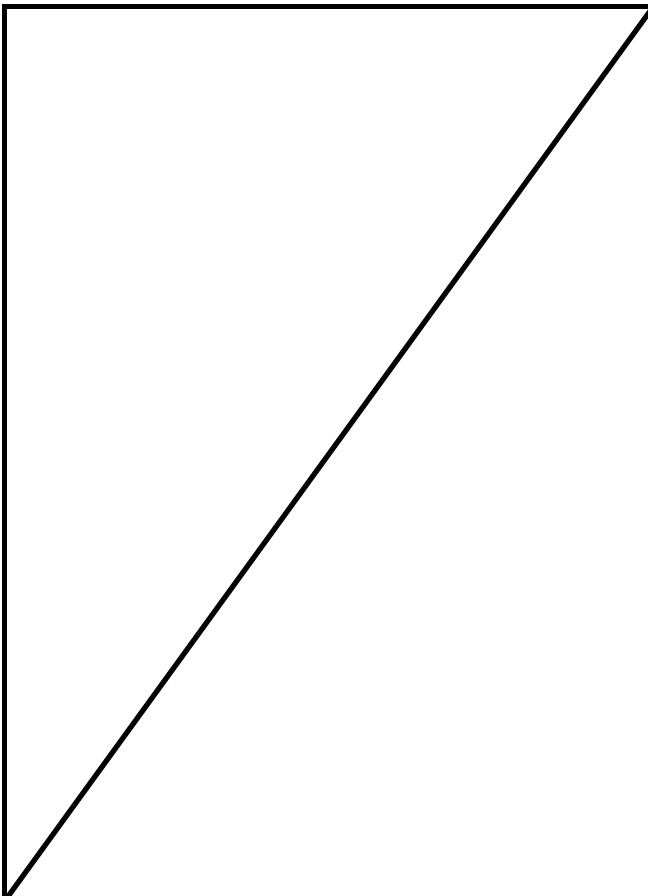


第7会場（701/702会議室）

N-3-2 環境・水リサイクル・水系水質リスク/分析技術（2） 10：00～11：50（7編）
N-3-2-1 国立研究開発法人土木研究所 山下 洋正 ISO/TC 282における再生水利用の国際規格の2022年の開発状況について
N-3-2-2 日本大学 森田 弘昭 付着性藻類の防御手法に関する基礎研究
N-3-2-3 札幌市 松原 聖 札幌市の下水処理施設における既存融雪槽の融雪能力増強について
N-3-2-4 長岡技術科学大学 土屋 直樹 下水放流水からの下水熱回収方法による熱回収特性の評価
N-3-2-5 北海道大学大学院 佐藤 久 金ナノ粒子プローブを用いた下水中アンモニア酸化細菌数のモニタリング
N-3-2-6 川崎市 石井 洋輔 川崎市におけるPHA分析の現状
N-3-2-7 横河ソリューションサービス（株）渡邊 彩花 水中粒子画像解析装置を用いた藻類の識別

第8会場（703会議室）

N-6-1 ポンプ場・処理場施設（建設）（1） 10：30～11：50（5編）
N-6-1-1 横浜市 仲座 睦 水再生センター流入幹線切替事業における水処理全停止を伴う吐出井への接続事例
N-6-1-2 東京都 大城 和馬 単独処理区編入事業に伴う工事で着目すべき課題と解決策～東京八王子の事例～
N-6-1-3 東京都 須山 恵悟 ケーソンの地中連結工事について～王子第二ポンプ所建設その4工事～
N-6-1-4 大阪市 山本 祥史 此花下水処理場ポンプ場上屋建設における地域に根差した施設計画・設計について
N-6-1-5 （株）東京設計事務所 四宮 明宣 雨水ポンプ場の改築更新設計事例



第1会場（605会議室）

N-2-4 雨水対策（4） 13：30～15：05（6編）
N-2-4-1 （株）日立プラントサービス 佐々木 暁 雨天時活性汚泥処理法における傾斜板ユニットを用いた最終沈殿池の固形物負荷影響
N-2-4-2 （株）クボタ 小野 亮輔 雨天時浸入水等による流量変動に対応可能なハイブリッドMBRの開発
N-2-4-3 （公財）日本下水道新技術機構 三木 貴仁 大腸菌を対象とした既存消毒剤の効果検証（合流改善対策）
N-2-4-4 （公財）日本下水道新技術機構 藤原 尚洋 合流改善対策における事後評価（水質モニタリング等）に関する工夫
N-2-4-5 日本水工設計（株） 寺地 裕康 維持管理情報によるプロセスシミュレーションモデルの構築および水質予測
N-2-4-6 （株）日立製作所 西田 佳記 放流負荷低減に向けた雨天時処理制御の検証

第2会場（606会議室）

N-1-2 経営・計画（2） 13：00～14：50（7編）
N-1-2-1 横浜市 高橋 克典 横浜市における中大口径下水道管路施設を対象とした包括的民間委託について
N-1-2-2 浜松市 加藤 広康 西遠コンセッション事業における維持管理に関するモニタリングについて
N-1-2-3 鶴岡市 小松 渉 鶴岡市下水道管路施設における包括的民間委託の導入検討
N-1-2-4 日本下水道事業団 小久保 飛鳥 官民連携における官と民の役割・責任の分担のあり方に関する一考察
N-1-2-5 管清工業（株） 深谷 渉 横浜市中大口径下水道管路施設包括的維持管理業務委託におけるJVの取組み
N-1-2-6 京都市 菊池 純人 包括的民間委託による管路施設の維持管理における履行管理の取組事例
N-1-2-7 オリジナル設計（株） 菅原 卓也 未普及地区への管路施設整備におけるDB実施事例

N-2-5 雨水対策（5） 15：25～16：45（5編）
N-2-5-1 広島市 大下 信昭 地盤改良と坑内圧気を併用したシールド工事における地中障害物除去について
N-2-5-2 名古屋市 加藤 浩 凍結工法実施時の地下水流速対策の事例紹介
N-2-5-3 東京都 土屋 慎之介 D o - J e t 工法を装備したシールド機からの探査・地盤改良・切断除去技術
N-2-5-4 日本大学大学院 村野 哲太 マンホール上部を閉塞した場合の排水機能に対するマンホール高の影響
N-2-5-5 日本大学 安田 陽一 排水機能に対するマンホール内の局所流の影響

S-7 COVID-19 15：10～16：30（5編）
S-7-1 京都市 山口 聡大 下水中のウイルス分析方法の検討
S-7-2 ヴェオリア・ジェネッツ（株） 伊藤 万葉 下水疫学調査に基づく新型コロナウイルス感染傾向モニタリング及び国内外調査
S-7-3 （株）建設技術研究所 阿久根 正宗 下水中の新型コロナウイルス遺伝子の検出による流行トレンドの早期検知
S-7-4 札幌市 大谷 将基 札幌市における下水中の新型コロナウイルス調査について
S-7-5 クリアウォーターOSAKA（株） 青木 憲治 コロナ禍における下水処理場の業務体制について

第3会場（607会議室）

N-9-4 水処理技術（4） 13：00～14：35（6編）
N-9-4-1 前澤工業（株） ゲン タン フォン 大型実証プラントにおける仕切板挿入型MBRの処理性、運転性及び省エネ性の検証
N-9-4-2 東京都大学 長岡 裕 MBRにおける膜細孔内の有機物および元素組成とファウリングとの関係
N-9-4-3 三菱電機（株） 林 佳史 次亜塩素酸ナトリウム水・オゾン水併用膜洗浄がMBRの生物処理性能に与える影響
N-9-4-4 三菱電機（株） 古賀 大道 オゾン水による膜洗浄技術を適用した省エネ型MBRの長期実証
N-9-4-5 （株）クボタ 矢次 壮一郎 多槽循環式MBRシステムの性能および導入ケーススタディ
N-9-4-6 大成建設（株） 渡邊 亮哉 下水を対象とした嫌気性膜分離法の立ち上げに関する検討

第4会場（608会議室）

N-10-3 汚泥処理技術（3） 13：30～14：50（5編）
N-10-3-1 東京都下水道サービス（株） 田中 和博 遠心脱水機における難脱水性汚泥処理の薬液注入位置変更による改善
N-10-3-2 巴工業（株） 植村 英之 低濃度汚泥に対する回転加圧脱水機IV型の処理性能と導入効果について
N-10-3-3 月島機械（株） 栄野比 勝広 新型ベルトプレスの実機における処理性能検証結果について
N-10-3-4 （株）クボタ 于 再治 直胴型遠心脱水機（高遠心力モデル）の性能特性
N-10-3-5 東京都下水道サービス（株） 細矢 武志 二重円筒加圧（トルネード）脱水機の新たな運用方法の調査

N-9-5 水処理技術（5） 14：55～16：45（7編）
N-9-5-1 国立研究開発法人土木研究所 末永 敦士 菌叢解析を活用した生物学的硝化処理特性の把握
N-9-5-2 国土技術政策総合研究所 長寄 真 活性汚泥中の微生物群集構造と処理水質状況の関連性に関する調査
N-9-5-3 北海道大学大学院 中屋 佑紀 活性汚泥の大腸菌吸着メカニズムの解明
N-9-5-4 （株）データベース 今井 佑実 寒冷地の下水処理場における菌叢解析
N-9-5-5 （株）長崎イシガキ 中嶋 卓 下水処理場の包括的民間委託による水質管理状況
N-9-5-6 東京都 笹田 良介 簡易処理水の消毒を効率的に実施する技術に係る調査について
N-9-5-7 国立研究開発法人土木研究所 諏訪 守 塩素・オゾン消毒によるファージの不活化効果と消毒副生成物の生成評価

N-10-4 汚泥処理技術（4） 15：10～16：15（4編）
N-10-4-1 東京都下水道サービス（株） 佐藤 麻貴 脱水ケーキの時間経過に伴う含水率及び発熱量の変化に関する調査
N-10-4-2 横浜市 和田 寛之 汚泥処理分離液処理水の凝集沈殿試験
N-10-4-3 東京都 豊嶋 喜貴 吸着剤（使い切り型）による脱水分離液からのりん回収・資源化技術の開発
N-10-4-4 水 i n g（株） 隋 鵬哲 汚泥脱水試験における人工知能モデルの構築及びアプリ化

第5会場（609会議室）

N-7-4 管路（維持管理）（4） 13：00～14：35（6編）
N-7-4-1 東京都下水道サービス（株） 神田 浩幸 AIを活用した管路劣化状況自動判定システムと適用拡大に向けた実証実験
N-7-4-2 （公財）日本下水道新技術機構 加藤 伸孝 TVカメラ調査の映像を対象とした画像認識・物体検出の適用可能性
N-7-4-3 （株）奥村組 山口 治 下水道管渠損傷度判定システムの実用化に向けた精度向上
N-7-4-4 （株）カンツール 佐々木 啓至 自己位置推定及びAI機能を有したスクリーニング調査報告書作成ソフトの有効性
N-7-4-5 （株）日水コン 石井 敦 下水道管渠の異常判定におけるAI導入に関する取組み
N-7-4-6 日本水工設計（株） 今井 聡 機械学習を活用した下水道管きよの劣化予測モデルの構築

第6会場（610会議室）

E-2-1 計画と実施事例（1） 13：30～14：35（3編）
E-2-1-1 （株）NJS 桐島 佳宏 Pilot Project by Remote Construction of a Small Community Sewage Treatment Plant for Kota Kinabalu, Malaysia
E-2-1-2 国土技術政策総合研究所 松橋 学 Study on the comparison of emergency recovery measures and water quality in wastewater treatment plants damaged by flooding.
E-2-1-3 国土技術政策総合研究所 高濱 俊平 Survey of advanced case studies for the establishment of a resource recycling system that cooperate wastewater treatment with waste treatment

N-7-5 管路（維持管理）（5） 14：55～16：45（7編）
N-7-5-1 日本大学 保坂 成司 舗装構造と下水管渠に生ずる異状に関する調査・分析
N-7-5-2 （株）川崎地質 今井 利宗 車両型地中レーダ探査装置を活用した下水道管路の維持管理の試行事例
N-7-5-3 茨城県 後藤 駿一 那珂久慈流域におけるポリ硫酸第二鉄注入による硫化水素発生抑制に関する検討
N-7-5-4 東京都 市川 吉洋 大規模噴火時の下水道管内における火山灰の挙動に関する基礎調査について
N-7-5-5 オリジナル設計（株） 坂本 和磨 多段式圧送管路の吐出先マンホールの圧力上昇対策検討事例
N-7-5-6 京都市 佐久間 宙 下水道幹線の広域監視における基準違反事業場の特定事例及び水質分析結果の考察
N-7-5-7 茨城県 佐藤 宥秀 鹿島臨海都市計画下水道における事業場の排水指導について

E-2-2 計画と実施事例（2） 14：55～16：00（3編）
E-2-2-1 国土技術政策総合研究所 石井 淑大 Investigation of nitrous oxide emissions from the pseudo anaerobic-aerobic wastewater treatment process
E-2-2-2 国土技術政策総合研究所 岩淵 光生 The report of the Energy Management Subcommittee on Sewerage about research and development to contribute realizing the carbon neutrality
E-2-2-3 国土技術政策総合研究所 安倉 直希 Introducing the research and development roadmap on sewerage technologies to contribute realizing carbon neutrality

第7会場（701/702会議室）

N-4-2 地球温暖化/省エネ対策（2） 13：30～14：35（4編）
N-4-2-1 国土技術政策総合研究所 岩淵 光生 カーボンニュートラルの実現に資する下水道技術に関するエネルギー分科会報告
N-4-2-2 国土技術政策総合研究所 安倉 直希 カーボンニュートラルの実現に資する技術開発ロードマップの紹介
N-4-2-3 国土技術政策総合研究所 石井 淑大 擬似嫌気好気活性汚泥法による下水処理からの一酸化二窒素排出量の実態調査
N-4-2-4 川崎市 奥泉 佳之 川崎市下水道事業における脱炭素化達成に向けた技術課題

第8会場（703会議室）

N-6-2 ポンプ場・処理場施設（建設）（2） 13：30～14：50（5編）
N-6-2-1 オリジナル設計（株） 石原 寛之 隣接する浄化センターにおける管理棟統合計画 —建築的視点—
N-6-2-2 （株）東京設計事務所 早川 明宏 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の改正を踏まえた撤去設計の検討事例
N-6-2-3 （株）日水コン 武村 泰幸 下水道施設耐震診断における静的非線形解析手法の導入効果
N-6-2-4 横浜市 梅村 泉 中部水再生センター再構築に向けた担体を利用した活性汚泥法の導入
N-6-2-5 東京都 中山 由生 第二沈殿池汚泥かき寄せ機の更新計画策定に向けた劣化状況分析

N-4-3 地球温暖化/省エネ対策（3） 14：55～16：15（5編）
N-4-3-1 東京都 吉野 和宏 汚泥焼却時の廃熱を活用した省エネルギー型焼却炉の導入について
N-4-3-2 日立造船（株） 田島 潤一 ストーカ式下水汚泥焼却発電システムの温室効果ガス削減効果
N-4-3-3 （株）タクマ 渥美 幸也 階段式ストーカ炉によるN <sub>2</sub> O排出抑制効果の報告
N-4-3-4 川崎市 山田 健太 川崎市における下水道革新的技術実証事業の自主研究（第2報）
N-4-3-5 メタウォーター（株） 渡邊 直人 過給機を用いた廃熱活用型省電力焼却システムに関する実証研究

N-6-3 ポンプ場・処理場施設（建設）（3） 15：10～16：15（4編）
N-6-3-1 日本水工設計（株） 佐藤 友啓 非常用発電設備改築に伴う危険物取扱いの留意事項
N-6-3-2 （株）フソウ 相谷 明宏 下水道インフラ設備の効率的なデジタル化手法確立に向けた更なる検討
N-6-3-3 日本水工設計（株） 渡邊 太郎 外壁タイル劣化状況の赤外線調査事例の紹介
N-6-3-4 東京都 齊藤 佑允 「銭瓶町ビルディング」熱利用設備工事の概要と施工について

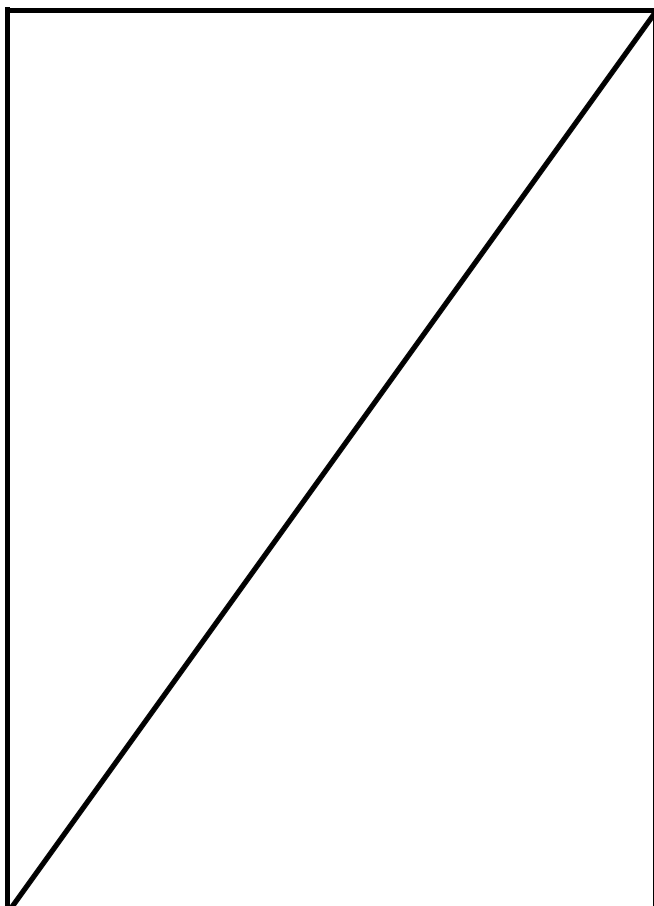
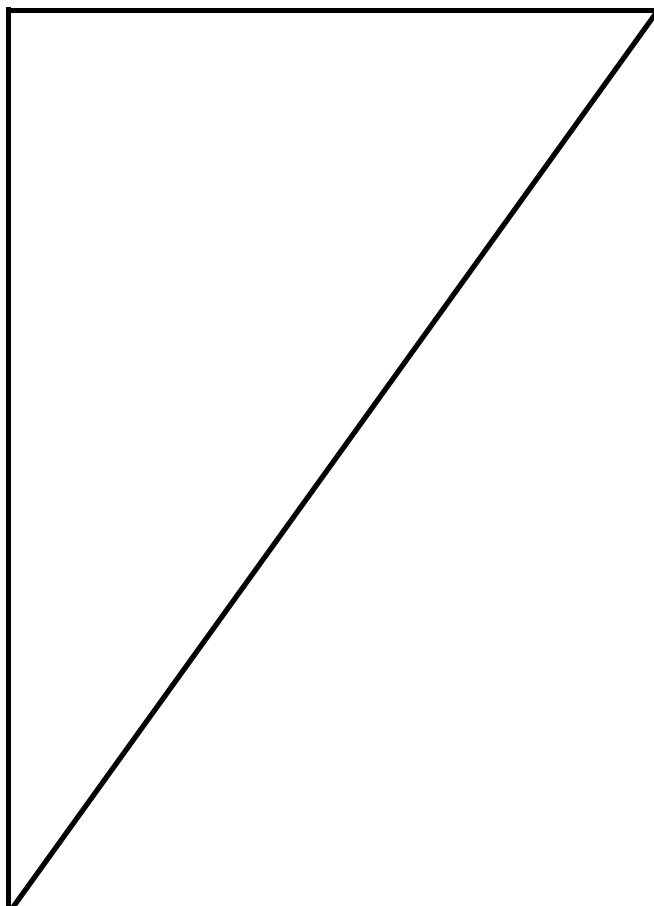


第1会場（605会議室）

S-5-1 集中豪雨対策（1） 10：00～12：10（8編）
S-5-1-1 大阪市 齋藤 菜々子 想定最大規模降雨による内水浸水想定区域図の作成について
S-5-1-2 川崎市 鈴木 宏昌 想定最大規模降雨を想定した内水ハザードマップによる浸水対策の推進
S-5-1-3 名古屋市 山田 大介 雨水流出解析モデルを活用した内水浸水想定区域図の作成について
S-5-1-4 (株)東京設計事務所 水野 良宣 地下街再開発地区の浸水想定
休憩
S-5-1-5 東芝インフラシステムズ(株) 和田 卓久 MP-PAWRの観測データを利用した降水短時間予測の技術開発
S-5-1-6 早稲田大学大学院 江本 健太郎 2019年台風19号により発生した多摩川流域での浸水事例の再現計算
S-5-1-7 早稲田大学大学院 細田 和希 想定される最大規模の豪雨・高潮により引き起こされる東京都23区の浸水プロセス
S-5-1-8 早稲田大学大学院 細野 裕介 想定される最大規模の豪雨を対象とした東京都三市の浸水危険性評価

第2会場（606会議室）

S-1、2 アセットマネジメント/ストックマネジメント、国際協力・海外展開 10：00～12：10（8編）
S-1、2-1 仙台市 田村 典夫 AMを用いて策定された前期中期経営計画期間中に蓄積された維持管理情報の考察
S-1、2-2 クリアウォーターOSAKA(株) 柳村 恭吾 アセットマネジメントシステム構築についてISO55001認証資格取得に向けて
S-1、2-3 日本下水道事業団 伊藤 聖 ストックマネジメント計画策定を起点とした課題解決提案の取り組みについて
S-1、2-4 神戸市 梶 智恵 管路施設のストックマネジメント計画の評価と課題
休憩
S-1、2-5 国土技術政策総合研究所 成瀬 直人 鉄筋コンクリート管きょ健全率予測式に影響を与える因子の調査
S-1、2-6 (株)NJS 野澤 益也 RTK-GNSSを活用した管路台帳の電子化と維持管理情報の入力手法の検討
S-1、2-7 横浜市 井潤 慶 下水道分野におけるパリ広域圏下水道事務組合(SIAAP)との国際技術交流
S-1、2-8 三機工業(株) 長野 晃弘 マレーシア・コタキナバル市におけるコンテナ式DHSを用いた生活排水処理実証

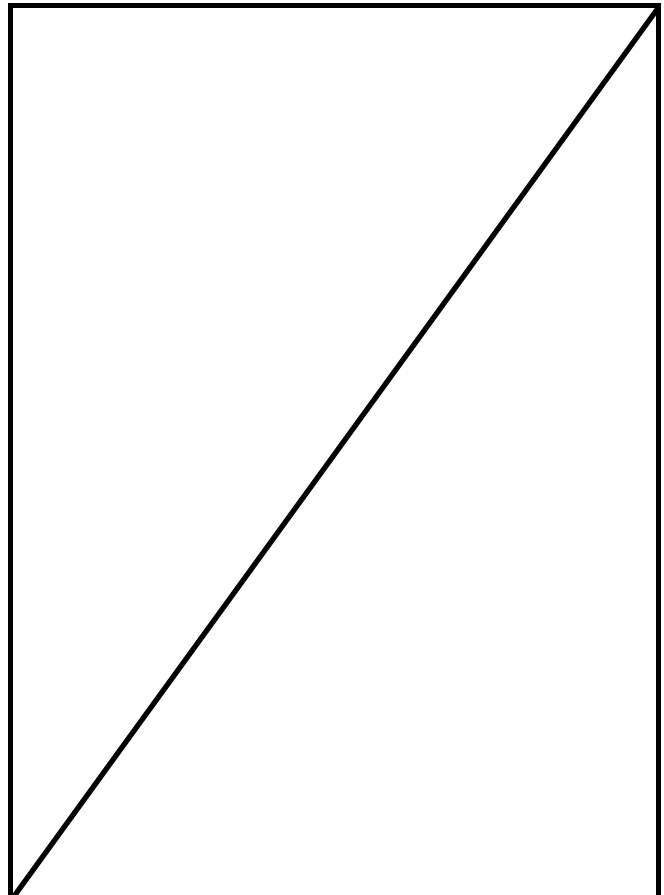
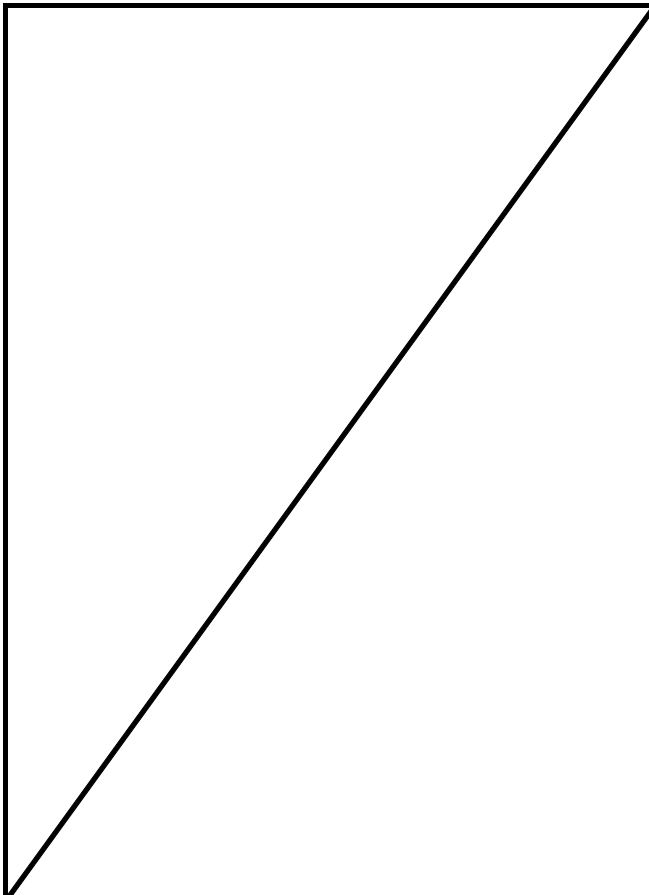


第3会場（607会議室）

N-9-6 水処理技術（6） 10：00～12：10（8編）
N-9-6-1 （公財）日本下水道新技術機構 石井 祐充 管路内浄化システムの実証実験における酸素消費量測定結果の報告
N-9-6-2 （株）西原環境 濱田 眞輔 担体投入型活性汚泥法の汚泥沈降特性に関する調査報告
N-9-6-3 （株）西原環境 松岡 秀美 パッケージ型担体処理装置を用いた仮設排水処理システムの実用化研究
N-9-6-4 堺市 濱田 麻凜 担体投入型ステップ流入式多段硝化脱窒法における包括固定化担体についての調査
休憩
N-9-6-5 東芝インフラシステムズ（株） 胡 錦陽 回転繊維ユニットRBCシステムの性能検証～生物膜量監視システム～
N-9-6-6 三機工業（株） 田中 秀治 MABRの下水処理への適用
N-9-6-7 荏原実業（株） 高村 啓太 能力増強型水処理システムにおける最適な運転条件の確立
N-9-6-8 メタウォーター（株） 米津 直紀 ハイブリッド型散水・生物ろ過法の特性評価

第4会場（608会議室）

N-10-5 汚泥処理技術（5） 10：00～11：05（4編）
N-10-5-1 町田市 多田 匠 流動焼却設備における浄水発生土の焼結防止効果
N-10-5-2 東京都 河内 奨 アルミニウム含有鉄剤の注入による焼却炉の煙道閉塞防止効果の検証
N-10-5-3 三機工業（株） 小関 多賀美 下水汚泥焼却灰の高温付着性におよぼす物理的特性の影響
N-10-5-4 （公財）埼玉県下水道公社 大峠 聖也 リン焼結による汚泥焼却炉排気ダクト閉塞対策について

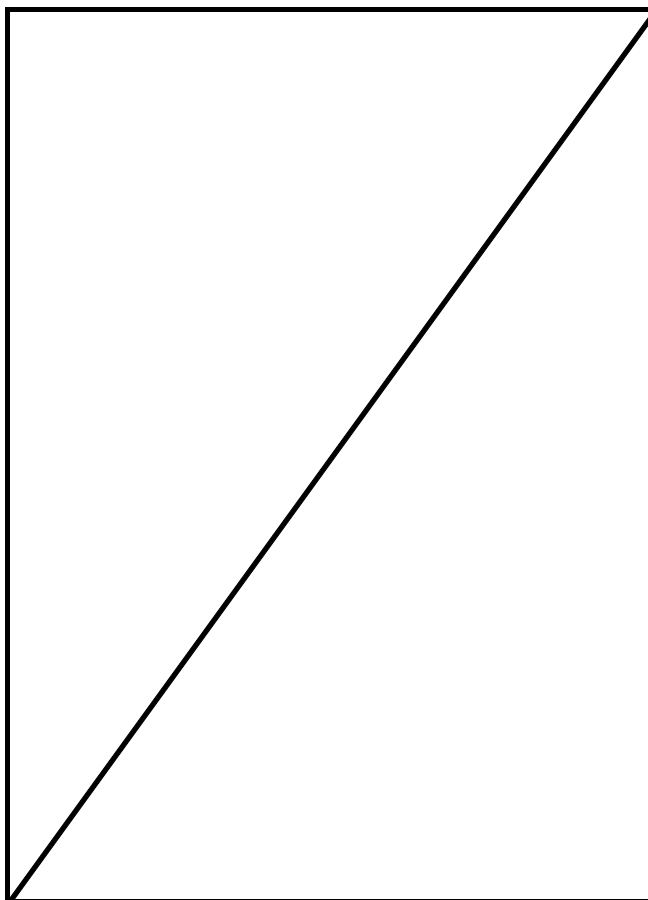
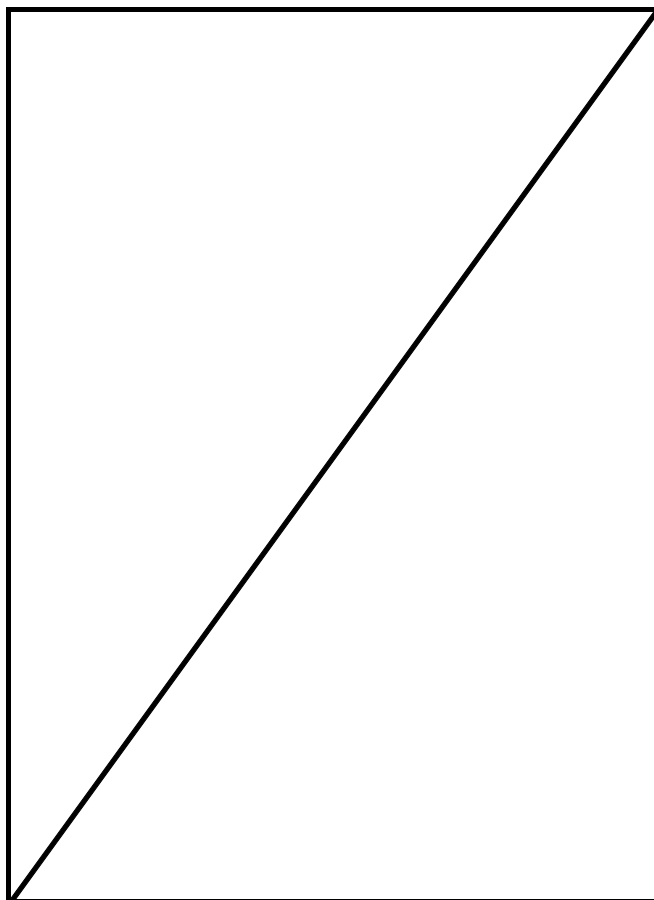


第5会場（609会議室）

N-5-1 管路（建設）（1） 10：00～11：35（6編）
N-5-1-1 東京都下水道サービス（株） 田渕 宗一郎 耐震化を考慮した無筋蓋掛け管きよの再構築手法の検討
N-5-1-2 北九州市 藤井 信也 布設後約50年経過した圧送管の改築更新の事例について
N-5-1-3 東京都 花木 陽太 浅層埋設された既存矩形渠の再構築事例
N-5-1-4 積水化学工業（株） 寺尾 武司 硬質塩化ビニル樹脂を強度部材とする自立管製管工法（ら旋巻管）に関する研究
N-5-1-5 積水化学工業（株） 西坂 浩章 自立管製管工法（ら旋巻管）の性能評価に関する研究
N-5-1-6 （株）G&U技術研究センター 松下 怜 下水道管における粗度係数の測定方法の一本化に関する一考察

第6会場（610会議室）

E-3 サイエンスとテクノロジー 10：00～11：25（4編）
E-3-1 京都大学 Jia Miao Estimation on the fate of antibiotics in sewage treatment plants (STPs) through plant-wide modelling
E-3-2 京都大学 Yu Tang Effects of Wastewater Compounds on Conjugative Gene Transfer between Escherichia coli Strains
E-3-3 国土技術政策総合研究所 長寄 真 Study on the relationship between microbial community structure in activated sludge and water quality
E-3-4 北海道大学 Mohamed Shayan Bacterial community analysis of chlorinated discharge from municipal wastewater treatment plant to the urban rivers

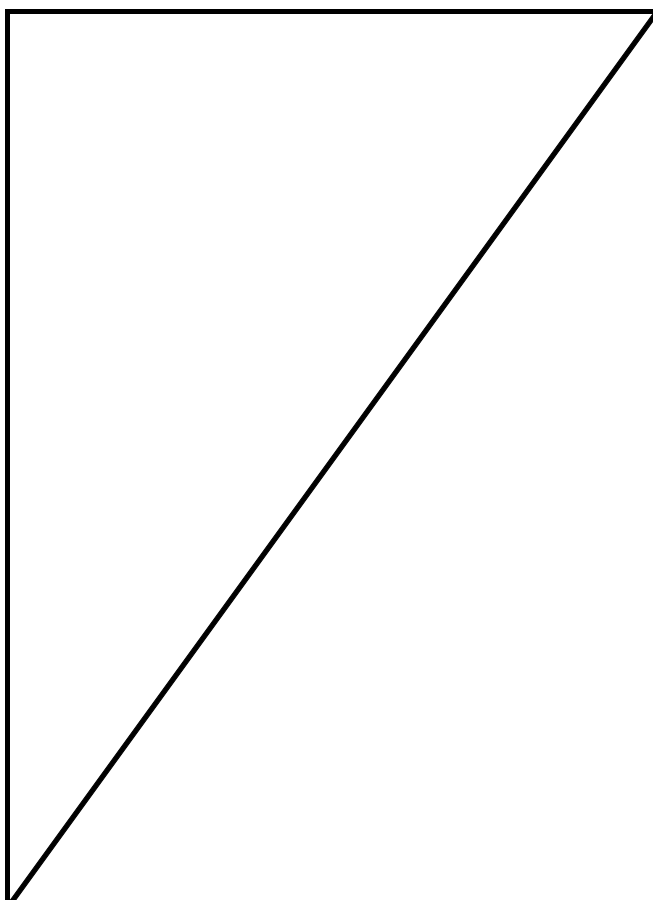
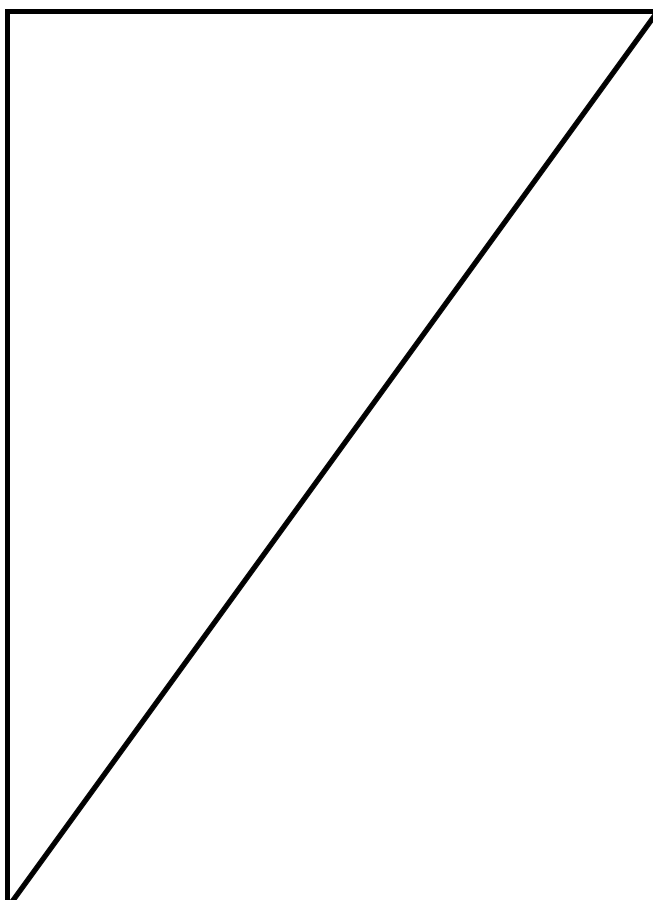


第7会場（701/702会議室）

N-4-1 地球温暖化/省エネ対策（1） 10：00～11：50（7編）
N-4-1-1 （公財）日本下水道新技術機構 熊野 智之 主ポンプの運転方法の改善による省エネルギーに関する検討
N-4-1-2 （公財）日本下水道新技術機構 蓮見 修平 省エネ型反応タンク攪拌機導入のケーススタディについて
N-4-1-3 メタウォーター（株） 福嶋 俊貴 下水処理場流入水質の連続計測と運転管理への活用の検討
N-4-1-4 池田市 乃一 宏之 アンモニア負荷量変動に応じた反応タンク送風量の削減検討
N-4-1-5 （公財）福島県下水道公社 斎藤 優輝 小規模低負荷処理場における散気装置更新による省エネ効果の検証
N-4-1-6 （公財）日本下水道新技術機構 角田 太 送風機の運転方法改善による省エネルギーに関する検討
N-4-1-7 （公財）日本下水道新技術機構 秋吉 秀樹 返送汚泥ポンプに関する省エネ手法について

第8会場（703会議室）

N-8-1 ポンプ場・処理場施設（維持管理）（1） 10：00～11：05（4編）
N-8-1-1 福岡市 原口 元輝 新西部水処理センターへ堆積したスカムの除去について
N-8-1-2 東京都下水道サービス（株） 石井 智之 第一沈殿池における「スカムの成長」の抑制方法検討と対策について
N-8-1-3 東京都下水道サービス（株） 兼子 清隆 導水式無閉塞水流発生装置（AS）のスカム堆積抑制効果について（その3）
N-8-1-4 東京都 大坪 千穂 ポンプ所内工事における高濃度の硫化水素発生への対応について

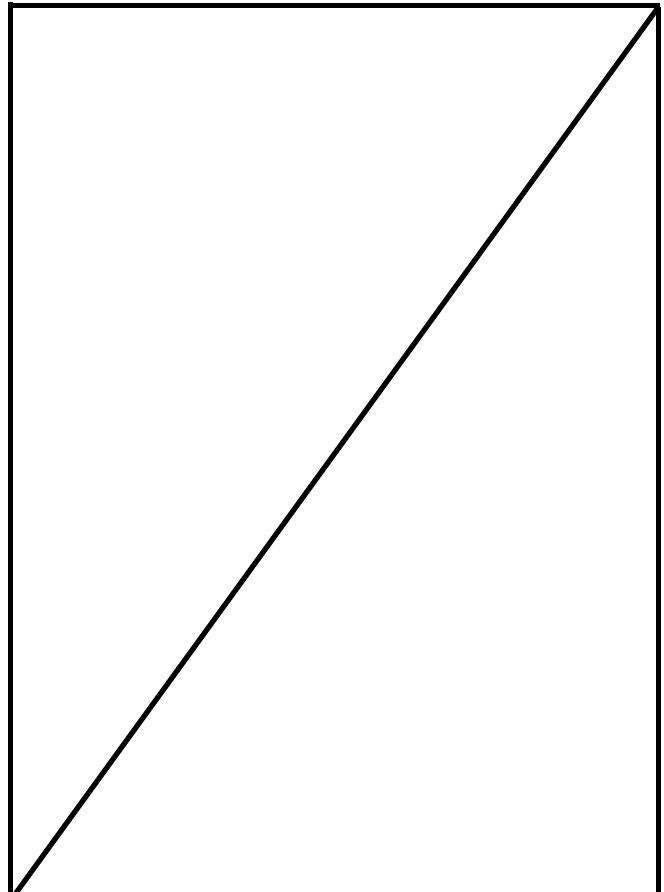
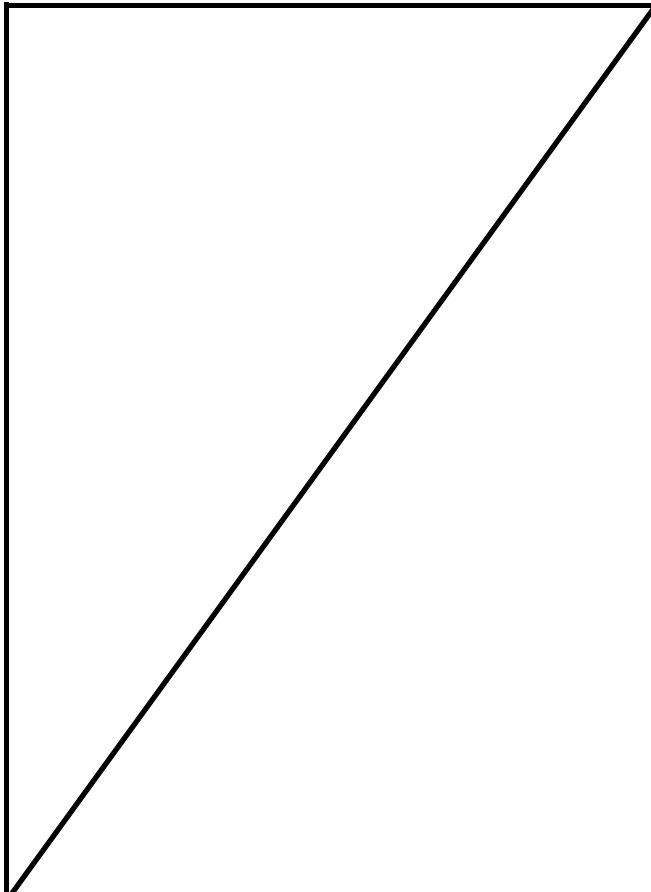


第1会場（605会議室）

S-5-2 集中豪雨対策（2） 13：30～15：05（6編）
S-5-2-1 （公財）日本下水道新技術機構 谷山 拓生 下水道施設の耐水化計画策定に関する事例について
S-5-2-2 （株）NJS 荻島 晃 管内予測水位を活用した浸水被害軽減及び省エネを図るポンプ運転支援に関する考察
S-5-2-3 （株）和建設計事務所 小田 収平 流量制御管理の高精度化に基づく効果的な都市浸水対策の研究
S-5-2-4 （公財）日本下水道新技術機構 山口 恵一 高潮による下水道管路施設の被災再現と緊急対策の有効性検証を目的とした模型実験
S-5-2-5 横河ソリューションサービス（株） 水野 天 集中豪雨被害に対する下水処理施設電気設備の早期復旧プロセス
S-5-2-6 国土技術政策総合研究所 山田 裕史 浸水被害を受けた下水処理場の復旧に伴う放流水質改善に関する調査報告

第2会場（606会議室）

N-1-1 経営・計画（1） 13：30～15：40（8編）
N-1-1-1 東京都下水道サービス（株） 岡寄 諒太 管きょ維持管理業務へのDX導入によるお客さまサービスの向上
N-1-1-2 日本下水道事業団 金澤 純太郎 日本下水道事業団が取り組むデジタルトランスフォーメーションについて
N-1-1-3 東京都 川口 晃二 DX活用による下水道施設の効果的な現況調査事例
N-1-1-4 （公財）日本下水道新技術機構 今里 譲治 「審査証明におけるデジタル化への取り組み」
休憩
N-1-1-5 （公財）日本下水道新技術機構 天津 尊仁 下水道事業の広域化共同化におけるICT/IOTの導入効果に関する考察
N-1-1-6 神戸市 松本 彩那 申請窓口におけるDXの取組
N-1-1-7 国際航業（株） 鴻野 智崇 下水道事業におけるデジタルツイン実現に向けた取組み
N-1-1-8 水ingエンジニアリング（株）五枚橋 遼介 維持管理現場におけるBIM/CIM活用実証試験



第3会場（607会議室）

N-9-7 水処理技術（7） 13：00～14：05（4編）
N-9-7-1 福岡市 前田 茂行 A O法における嫌気槽攪拌機間欠運転の最適化
N-9-7-2 （株）日水コン 池田 洋平 現有施設で対応可能な曝気量調整を通じた省エネ運転手法の検討
N-9-7-3 （株）クボタ 上木 祐太郎 筒型低圧損型メンブレン式散気装置の開発
N-9-7-4 水 i n g（株） 高橋 惇太 F O膜を用いた超省エネ型下水処理システム—要素技術の実証と省エネ効果試算—

第4会場（608会議室）

N-10-6 汚泥処理技術（6） 13：00～14：05（4編）
N-10-6-1 東京都 阿部 翔真 汚泥混合比率の管理による煙道閉塞対策・下水処理の安定化について
N-10-6-2 日立造船（株） 岸田 央範 ストーカ式汚泥焼却炉の高温省エネ型焼却炉への適合に向けた実証試験
N-10-6-3 月島機械（株） 深澤 淳基 自動運転技術による創エネルギー型脱水焼却システムの安定運転と省力化の実現
N-10-6-4 （株）日水コン 村田 道拓 下水汚泥焼却炉における煙道閉塞および炉内焼結物の発生メカニズムに関する検討

N-9-8 水処理技術（8） 14：25～16：00（6編）
N-9-8-1 メタウォーター（株） 初山 祥太郎 I C T ・ A I を活用した単槽型硝化脱窒プロセスの処理能力向上に関する検討
N-9-8-2 日本下水道事業団 山本 明広 A I による曝気風量自動制御の水量変動等に対する制御特性
N-9-8-3 （株）ウォーターエージェンシー 柏崎 拓成 A I による曝気制御のシミュレーション
N-9-8-4 横河電機（株） 川田 美香 幹線流量の予測に基づく分流式下水処理場運転管理の安定化
N-9-8-5 東芝インフラシステムズ（株） 間嶋 義喜 活性汚泥診断の自動化に向けたブロック定量化技術の開発
N-9-8-6 東京大学大学院 箱島 卓 自己教師あり学習を用いた画像解析による活性汚泥中微小動物の自動検出手法の検討

N-10-7 汚泥処理技術（7） 14：25～15：45（5編）
N-10-7-1 大同特殊鋼（株） 河野 智弘 新たに開発した下水汚泥炭化プロセスで生成した超高温炭化物の性能評価
N-10-7-2 （株）神鋼環境ソリューション 竹田 尚弘 電熱スクリュ式炭化炉を用いた汚泥燃料化技術
N-10-7-3 月島機械（株） 梅染 俊行 バイオマスボイラによる低コスト汚泥減量化技術実証研究
N-10-7-4 月島機械（株） 高尾 大 脱水乾燥システムによる下水汚泥の肥料化、燃料化技術実証研究（第5報）
N-10-7-5 水 i n g エンジニアリング（株） 小菅 崇弘 汚泥性状変動に対応した蒸気乾燥システムの実証試験結果

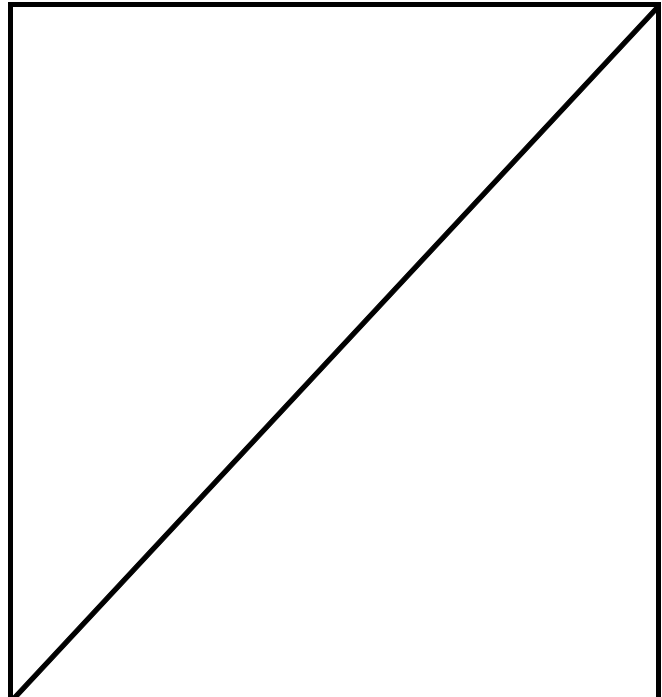
第5会場（609会議室）

N-5-2 管路（建設）（2） 13：00～14：20（5編）
N-5-2-1 東京都 天野 那央斗 東京都区部における人孔更生工法の導入に向けた取組
N-5-2-2 （公財）日本下水道新技術機構 野平 正樹 「マンホール更生工法の現状と課題」
N-5-2-3 （株）ホープ 熊谷 光記 下水道マンホールの改築工法の現状と課題
N-5-2-4 次世代型高品位グラウンドマンホール推進協会 外山 崇史 マンホール蓋のストックマネジメントの実施に向けた設置基 準の活用に関する研究
N-5-2-5 東京都下水道サービス（株） 野島 正 防錆及び防臭型圧力開放装置の開発について

第6会場（610会議室）

E-1 新技術 13：30～14：15（2編）
E-1-1 NPO湖沼復活研究所 森 忠洋 Significance of TCOM (Thermophilic Contact Oxidation Method)
E-1-2 （株）荒谷建設コンサルタント 堀江 展弘 Preissmann Slot Model Converting Manholes and Lateral- Pipes to Slots

N-5-3 管路（建設）（3） 14：40～16：15（6編）
N-5-3-1 東京都下水道サービス（株） 有村 健二 工事情報・進捗等の総合管理を行う工事監督補助台帳システ ムの開発
N-5-3-2 東京都 大熊 稔生 枝線再構築における工事契約不調への取組について
N-5-3-3 （株）アルファシビルエンジニアリング 池田 裕治 雨水流量確保を可能にした長方形断面の密閉型ボックス推進 工法の施工事例
N-5-3-4 仙台市 大塩 雅人 住民に親しまれる・わかりやすい！工事ちらしの作成につい て
N-5-3-5 名古屋市 三和 璃沙 所有者不明土地と下水道管
N-5-3-6 東京都下水道サービス（株） 林 悦朗 新たな材料による下水道管の粗度係数を計測



第7会場（701/702会議室）

S-6 バイオソリッドの利活用／りん等有用資源の回収 13:30~15:05（6編）
S-6-1 大阪大学大学院 井上 大介 余剰汚泥を用いた糖系廃水からのポリヒドロキシアルカン酸生産に関する基礎的検討
S-6-2 国立研究開発法人土木研究所 宮本 豊尚 消化ガス利用促進に向けたガスホルダの運用に関する一考察
S-6-3 広島大学 蒲原 宏実 微生物電気合成システムを用いた二酸化炭素からのメタン生成と硫化水素除去
S-6-4 NPO21世紀水倶楽部 齋藤 均 嫌気性消化と好気性発酵の結合・融合による農村地区での有機物循環社会の構築
S-6-5 日本下水道事業団 熊越 瑛 下水汚泥コンポスト化試験装置を用いた肥料製造試験と施用効果について
S-6-6 NPO湖沼復活研究所 上野 隆 余剰汚泥と初沈汚泥の分離処理

第8会場（703会議室）

N-8-2 ポンプ場・処理場施設（維持管理）（2） 13:30~14:50（5編）
N-8-2-1 日本下水道事業団 山森 隼人 反応タンクにおける炭酸劣化状況の実態
N-8-2-2 国立研究開発法人土木研究所 大本 拓 下水処理場の防食被覆層の劣化事例に関する全国アンケート調査結果
N-8-2-3 日鉄ステンレス（株） 吉見 敏彦 最終沈殿池におけるステンレス鋼の電気化学的手法による耐食性評価
N-8-2-4 日本下水道事業団 橋本 敏一 長期間供用された耐硫酸防食被覆層の性能等の実態
N-8-2-5 日本ジッコウ（株） 牛尾 彰貴 防食の成型品後貼り型シートライニング工法における耐用年数を50年とする取組み

N-4-4 地球温暖化／省エネ対策（4） 15:25~16:30（4編）
N-4-4-1 長岡技術科学大学 窪田 匠 下水処理場で下水熱と消化ガスCO <sub>2</sub> を植物栽培に活用した際のCO <sub>2</sub> 削減量の評価
N-4-4-2 （株）NJS 亀田 由季子 下水処理場の地域脱炭素化ポテンシャル
N-4-4-3 （公財）日本下水道新技術機構 後藤 秀徳 汚泥処理における創エネ技術適用の検討
N-4-4-4 国土技術政策総合研究所 藤井 都弥子 下水処理工程における主要機器の特性に関する比較検討

N-8-3 ポンプ場・処理場施設（維持管理）（3） 15:10~16:15（4編）
N-8-3-1 （株）NJS 戸川 直希 3Dスキャナによる現地調査の効率化とその活用性 —雨水ポンプ場の事例—
N-8-3-2 （株）東京設計事務所 金田 和裕 各種実績データに基づく雨水ポンプ整備周期の最適化
N-8-3-3 （株）クボタ 浦野 健司 ポンプ空運転によるポンプゲートの健全性評価手法の提案
N-8-3-4 大阪市 綾 加寿代 下水道施設の外壁調査におけるドローンの活用について